中海宍道湖干拓淡水化データバンク

（認定 NPO 法人自然再生センター、2016 作成、2017.7 月修正）

このデータバンクは H25～27ホシザキグリーン財団委託事業にもとづいて作成したものです。戦後の食糧危機を救うために八郎潟、河北潟、諫早湾とともに宍道湖･中海干拓淡水化事業が計画･開始され、50 年以上が経過しました。事業が完了した八郎潟と河北潟では干拓事業誌が出版されましたが、2000 年に未完のまま実質終了となったこの地では事業誌はつくられず、現在に至っています。このデータバンクは農水省事業に直接関わられた伊達善夫先生の資料を中心として、同じく委員であった川那部浩也先生と東　幹夫先生の資料、および島根大学で汽水湖の研究や干拓問題に関わっていた徳岡のところに保存されることになった資料からなっています。ホシザキグリーン財団のご厚意により、これらの資料は上記4名からの寄託という形をとらせていただき、島根大学エスチュアリ―(汽水域)研究センターで研究用資料として維持管理していただくことになりました。

これらの資料が中海干拓淡水化問題の研究のみならず、広く自然環境の保全･再生に関心を寄せる方々に広く利用されることを願っています。

（島根大学名誉教授、認定 NPO 法人自然再生センター理事長　徳岡隆夫）

書架の上段の３つのファイルは、これらの資料にもとづいて、中海干拓淡水化事業を全体として理解していただくために徳岡が作成したものです。

ファイル１（前半）　　蒐集文献リスト一覧

伊達・川那部・東・徳岡ほかの順序でリスト作成、書架の文献もこの順序で配列しています。

ファイル１（後半）およびファイル２　　目で見る中海干拓淡水化事業の流れ

農林省（農水省）、建設省（国交省）、島根県などが発行したパンフレット類、報告書、新聞記事など

ファイル３　　事業中止後の事後処理、その後の出来事、および自然再生推進法にもとづく中海自然再生協議会発足にあたっての伊達善夫先生記念講演資料

ファイル　1

1－1　データバンク全体の概要説明
1－2　（書架の写真と説明）

（文献データそのものはファイル１の最後にまとめて伊達、川那部、東、徳岡の順に掲載している。以下には、中海干拓に関連して関心の高いと思われる文献について、簡単な説明をくわえている。）

1－3　～7　伊達善夫資料　　番号 1～191

1－3　番号 1－38

番号７　末石富太郎　地域水需給からみた宍道湖水源の評価報告書、1972。宍道湖工業用水源利用可能性を島根県が末石京大教授に依頼。否定的な見解で、その後、この資料は無視された。

1－4　番号 39－76

1－5　番号 77－116

番号 86　佐野　茂 1993、中海の水質史、月刊　水。

番号 93　宍道湖中海の淡水化問題について、関係学者への京大学生によるアンケート等調査 1985（川那部、東資料も参照）

番号 115　A.Lerman 編（奥田・半田監訳）、湖沼の科学、508ｐ。

1－6　番号 117－157

番号 149　山下弘文、1994、日本最大の干潟が消滅する？有明海諫早湾、148ｐ。

番号 151　水野寿彦、1971、湖沼の生態学 187ｐ、築地書館。

番号 152　桜井義雄、1991、水辺の環境学、222ｐ、築地書館

番号 153　桜井義雄、1994、続水辺の環境学、210ｐ、築地書館

1－7　番号 158－191

番号 187　伊達教授が一般向けに汽水とは何か、やさしく解説、1988。とくにアオコについて詳しい。

番号 188　伊達教授が自身の研究の総まとめとして中海干拓淡水化事業と自身のかかわりについてまとめた著書。

1－8～12　伊達善夫資料の内容物の説明（番号　72、88～92、97、98、189～191）

1－8　番号（72、88、89，90）

番号 72　水管理及び生態変化研究委員会資料昭和 55 年度

番号 88　水質・プランクトン小委員会資料

番号 89　中海関係書類２（中浦水門操作と淡水化など）

番号 90　助言者会議に対する農水省意見関係資料

１－9　番号 91　助言者会議経過と検討結果。農水省側の検討

番号 92　淡水化試行問題資料

１－10　番号 97　中海宍道湖諸文献１

番号 98　中海宍道湖諸文献２

１－11　番号 189　干拓問題の歴史その１

「中海干拓の歩み年表」島根県農林にいた桜木　保氏がまとめた年表（委員にのみ限定配布された資料で、重要)、1967 の宍道湖漁業補償まで。」

番号 190　干拓問題の歴史その 2

Ｉ－12　番号　191　淡水化試行問題

中間報告をめぐる建設省と農水省のＱ＆Ａ（建設省によるきびしい質問）

伊達資料　新聞記事（ファイル入り）

1.　昭和 43，45，46、47；手話 40～46　調査結果
2.　公害と環境、昭和 47.5～7 月、宍道湖治水を考える、中海干拓を考える
3.　中海干拓、昭和 47．６　揺れる国策、中海干拓の歩み、中海干拓を考える
4.　宍道湖・中海問題　昭和 60.6～11
5.　昭和 60.11～61.1　宍道湖の自然記念講演、県議会助言者会議
6.　1994.9～12
7.　1995.12
8.　1996.1～4
9.　1996.5～8
10.　1996.6
11.　1996.7
12.　1998.6～12
13.　1999.1～6
14.　1999.7～９
15.　1999.10～12
16.　2000.1～3
17.　2000.4
18.　2000．5～7
19.　1999～2000

1－13～22　川那部浩哉資料

1－13　[1]中海１（1980～1984）番号１～32

1－14　中海２（1985）番号1～8

1－15　中海３（1986）番号１～37

1－16　中海３（1986）番号 37～67

1－17　中海４（1987）番号1～36

1－18　中海４（1987）番号 36～57

1－19　中海５（1987）番号１～29

1－20　中海６（1988）番号1～39

1－21　中海７（1989～1990）番号1～23

1－22　中海８（1991～　　）番号1～40

1－23～24　東　幹夫資料

1－23（Ａ－1）　魚類・シジミなど必要文献資料　番号　１～20

番号１　宮地伝三郎　中海干拓・淡水化事業に伴う魚族生態調査報告、226ｐ、1962．島根県立図書館保存の同本で 202～218ｐを徳岡がコピー追加（通常は省略されている）

1－24（Ａ－２）

番号５　島根大学農業問題研究会、1983　「淡水化をめぐって - ヤマトシジミは生きていた」（当時、物議をかもした主張）

1－24（Ａ－３）　中海干拓について公的資料　番号1～9

番号２　中海干拓事務所、1983　宍道湖中海淡水湖化に関連する水理質及び生態の挙動について　中間報告、642ｐ（正誤表付）。

番号３　中海干拓事務所、1983　宍道湖中海淡水湖化に関連する水理質及び生態の挙動について　中間報告（要旨）、61ｐ。

番号 4～7　番号 2, 3 とともに中間報告から淡水化試行計画までの資料がそれっていて貴重。

１－24（Ａ－４）その他重要資料、分類別ファイル　番号１～４

番号１　八郎潟・しじみ関係論文等

番号２　八郎潟と宍道湖における底生動物群集の比較、長崎大学教育学部学生卒業論文、1986、42ｐ。

番号３　中海干拓淡水化関係公文書、部内資料、八郎潟ヤマトシジミ関連資料等

１－25～30　徳岡隆夫資料

1－25　島根県水産試験場（恵曇分場）所蔵文献

番号 1～7　日下部台次郎ほか、藻貝の人工採苗など文献

1－25　京都大学図書

番号　1～7　宮地伝三郎ほか、中海の底棲動物群集と遺骸群集、1945 など

1－25　その他文献

番号１　農林省中海干拓事務所、1964　中海干拓事業経過録　（経過録１、島根県立図書館を複製）

番号２　鳥取県農林水産部耕地課、1990　鳥取県から見た中海干拓事業（複製）

1－25　徳岡追加資料　６種　波部忠重、宮地伝三郎・波部忠重、豊原義一、豊原義一、山本荘毅の論文；農林省中海干拓事務所による中海干拓事業経過録　第３集　ⅠおよびⅡ（45．１～49．12）（複製ＣＤ）

1－26　番号 1～39

番号 1　岸岡　務　「湖沼の汚濁」（1975）

番号 2　岸岡　務　「中海と赤潮」（1965）

番号 7　徳岡隆夫・高安克己　「中海北部（本庄工区）アトラス」（1992）

番号 11　島根大学地域分析研究会　「飫宇の入海、中海とその干拓・淡水化をめぐって」

番号 28　島根大学汽水域研究センター　特集「本庄水域と中海・宍道湖」（1999）

番号 35　川那部博也　「「川と湖の魚たち」（1969）

番号 37　渋谷久典「幻の中海干拓」（2012）

1－27　番号 40～80

番号 51　八郎潟の研究、1965

番号 52　八郎潟干拓事業誌、1969

番号 58　河北潟干拓事業誌（複製）

番号 61　徳岡隆夫編　「波根湖の研究」（1997）

1－28　番号 81～90

番号 91　笠岡干拓と児島湖

番号 92　（追加文献）

1－29　徳岡資料のうち内容物の説明一覧

番号 84　オランダ関係

番号 85　本庄工区土地利用懇話会以前の資料（1990～1994）

番号 86　（同上）

番号 87　本庄工区土地利用懇話会（1992～1995）

1－30　番号 88　本庄工区水産調査専門委員会（1997～1999）

番号 89　本庄工区検討委員会（1999～2000）

番号 90　関連資料

1－31　河北潟干拓関連資料の追加（徳岡 58 と関連）

一般資料の追加（徳岡）

１－32～56　（中海干拓淡水化事業関連のパンフレット類、伊達・川那部・東・徳岡に保存されたものを年代順に収録）

１－32　中海干拓事業計画書（昭和 37、1962）農林省岡山農地事務局

１－33　中海干拓事業経過録（昭和 39、1964）農林省中海干拓事務所（表紙）

１－34　中海干拓事業計画概要（1965 年 9 月）農林省中海干拓事務所

１－35　中海干拓事業水理模型実験概要　（昭和 42 年３月）中国四国農政局中海干拓事務所

１－36　中海臨海地帯の地盤、都市地盤調査報告書　第 15 巻（表紙と挨拶のみ収録）（昭和 42、1967）

１－37　中海干拓事業計画概要（1968 年３月）　農林省中海干拓事務所

１－38　中海（なかのうみ）干拓の歩み（1969、昭和 44．３）島根県農林部耕地課（1883～1967．4.26　宍道湖漁協、漁業補償に調印までの年表）。「中海干拓誌」（仮称）未定稿から付録部分を抜粋；ｓ.44．３櫻木しるす）（委員会内部資料）

１－39　中海干拓事業計画概要　1972 年 11 月　農林省中海干拓事務所

１－40　新聞記事 1972　伊達知事に聞く、世紀の大事業だ、考え微動もしない」

１－41　地域水需給からみた宍道湖水源の評価に関する研究調査報告書　昭和47年度研究代表者　末石富太郎　（表紙、資料は・・・）

１－42　中海の水質変化とその水質保全対策について　昭和50年３月　中海淡水化影響調査委員会（委員長　宮地伝三郎）（表紙のみ、伊達資料 16）

１－43　中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書（第１報）　昭和 50 年 10 月　島根県環境保健部　（表紙のみ、伊達資料 21

１－44　中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究（第１号）、昭和 53 年６月、文部省「環境科学」特別研究中海研究班（表紙のみ、伊達資料 52）

１－45　中海干拓事業計画概要　1978 年　農林水産省中海干拓事務所

１－46　「中海水門の操作開始と淡水化」中海干拓事業‐豊かな水と新しい国土を‐、－近代農業を創設する‐、昭和 55 年８月、農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所　（次の 56 年 11 月版、１－47 では削除された現況と淡水化後のイ

メージ図が掲載されている）

１－47　同上　昭和 56 年 11 月版

１－48　中海地区産業公害総合事前調査（水質関係）現地調査報告書）昭和 55 年 2 月、通商産業省・広島通商産業局・鳥取県・島根県　表紙のみ、伊達資料 60

１－49　中海地区産業公害総合事前調査（水質関係）現地調査報告書）昭和 56 年 1 月、通商産業省・広島通商産業局・鳥取県・島根県　表紙のみ、伊達資料 61

１－50　宍道湖、中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会委託研究実績報告書、昭和 56 年 3 月、農業土木学会、伊達資料 73

１－51　淡水湖水管理生態変化に関する研究委員会議事録作成及び整理作業業務報告書、昭和 57 年 3 月、農業土木学会・内外エンジにアリング株式会社．伊達資料 74

１－52　全国分県地図島根県、昭和 48（1973）中海宍道湖域を示す。

１－53　同上　昭和 57（1982）干拓予定の本庄水域が干陸地として表現されている。

１－54、55　建設省出雲河川事務所による啓発用資料（下敷き）「いきいき河川は町の輝き」（イラスト図解面では本庄水域が干陸地になっている。

１－56　斐伊川水系図（20 万分の１）中国建設弘再済会、昭和 57（1982）本庄水域が干陸地になっている。（配布はされなかったと思われる。）

伊達、川那部、東、徳岡　文献リスト

伊達善夫資料（NO.1~191）※色付きの番号は内容を別掲

No.	著者・編者・訳者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
1	農林水産省 中海干拓事務所		宍道湖・中海定期水質調査結果 (1965.3～1982.12)				島根大学農学部 農化工教室 農林水産省 中海干拓事務所	
2	農林水産省 中海干拓事務所		宍道湖・中海流入河川水質調査結果 (1976.4～1982.12)				島根大学農学部 農化工教室 農林水産省 中海干拓事務所	
3	中国四国農政局 中海干拓事務所	1967	中海干拓事業水質調査報告書〔1〕 (中海現況編)			149	中海干拓事務所	
4	中国四国農政局 中海干拓事務所	1976	中海干拓淡水化事業水質調査報告書〔2〕 (中海現況編)			171	中海干拓事務所	
5	中国四国農政局 中海干拓事務所	1976	中海干拓淡水化事業水質調査報告書〔2〕 (中海現況編)			357	中海干拓事務所	水質調査分析結果表 付
6	科学技術庁 研究調整局 総合研究課	1971	昭和42～44年度 特別研究促進調整費による 内海水域の赤潮に関する総合研究報告			199		
7	末石 冨太郎	1972	地域水需給からみた宍道湖水源の評価に関する 研究調査報告書			255		島根県委託事業(青ヤキ)
8	堀部 純男　編	1973	昭和52年度 文部科学省特定研究 海洋環境保全の基礎的研究 中間報告書Ⅱ 環境科学としての海洋学2			318	特定研究「海洋保全」総合班 制作：財団法人 東京大学出版会	非売品
9	出雲工事事務所	1973	宍道湖・中海周辺汚濁源調査			182	出雲工事事務所	
10	建設省 中国地方建設局	1973	中海・宍道湖水質現況調査			182	建設省 中国地方建設局	
11	建設省 中国地方建設局	1973	中海・宍道湖水質現況調査(資料編，昭和48年3月)			228	建設省 中国地方建設局	
12	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	1973	中海・宍道湖水質現況調査(資料編，昭和48年12月)			158	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	
13	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	1974	中海・宍道湖水質現況調査(昭和49年10月)			297	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	
14	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	1974	中海・宍道湖水質現況調査(資料編，昭和49年10月)			216	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	
15	建設省 出雲工事事務所	1975	松江市内河川底質調査報告書(昭和50年2月)			56	建設省 出雲工事事務所	
16	中海淡水化影響調査委員会	1975	中海の水質変化とその水質保全対策について (昭和50年3月)			116	中海淡水化影響調査委員会	環境庁委託 (委員長 宮地伝三郎)
17	伊達 善夫	1975	富栄養化に関する実験的研究と将来予測	中海宍道湖の水質保全に関する 調査報告書	1	30	島根環境保健部	別刷
18	佐々 學		昭和49年度 文部省特定研究 人間の生存にかかわる自然環境に関する基礎的研究 研究報告集			96		
19	佐々 學		昭和50年度 文部省特定研究 人間の生存にかかわる自然環境に関する基礎的研究 研究報告集			208		
20	佐々 學		昭和51年度 文部省特定研究 人間の生存にかかわる自然環境に関する基礎的研究 研究報告集			178		
21	伊達 善夫，秋山 優，大氏 正巳	1975	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第1報)			69	島根県 環境保健部	付 海図
22	伊達 善夫，秋山 優，伊賀 哲郎	1976	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第2報)			82	島根県 環境保健部	
23	伊達 善夫，秋山 優，伊賀 哲郎	1977	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第3報)			83	島根県 環境保健部	
24	伊達 善夫，秋山 優，伊賀 哲郎	1978	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第4報)			71	島根県 環境保健部	
25	伊達 善夫，秋山 優，伊賀 哲郎	1979	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第5報)			77	島根県 環境保健部	
26	伊達 善夫，秋山 優	1981	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第6報)			54	島根県 環境保健部	
27	伊達 善夫，秋山 優	1982	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第7報)			49	島根県 環境保健部	
28	伊達 善夫，秋山 優	1983	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第8報)			52	島根県 環境保健部	
29	伊達 善夫，秋山 優	1984	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第9報)			37	島根県 環境保健部	
30	伊達 善夫，秋山 優	1985	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第10報)			69	島根県 環境保健部	
31	伊達 善夫，秋山 優	1986	中海・宍道湖の水質保全に関する調査報告書 (第11報)			51	島根県 環境保健部	
32	建設省 出雲工事事務所	1976	中海・宍道湖富栄養化調査報告(昭和50年度)			143	建設省 出雲工事事務所	付属資料 25p
33	建設省 出雲工事事務所	1976	中海・宍道湖富栄養化調査報告書(昭和50年度，概要版)			17	建設省 出雲工事事務所	
34	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	1977	洪水前後の水質調査(昭和52年1月)			104	建設省 中国地方建設局企画部 出雲工事事務所	
35	環境科学総合班	1977	各研究班の概要と参加メンバー	「環境科学 研究広報」	2	99		
36	建設省 都市局 下水道部 日本下水道事業団	1977	昭和51年度 下水汚泥の処理処分に関する調査 下水汚泥の農業利用に関する調査			224		
37	建設省 都市局 下水道部 日本下水道事業団	1978	昭和52年度 下水汚泥の処理処分に関する調査 下水汚泥の農業利用に関する調査			259		
38	建設省 都市局 下水道部 日本下水道事業団	1979	昭和54年度 下水汚泥の処理処分に関する調査 下水汚泥の農業利用に関する調査			269		

No.	著者・編者・訳者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
39	環境庁 国立公害研究所　編	1977	昭和51年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究 -霞ケ浦を対象域として-	「国立公害研究所 特別研究成果報告」		147	環境庁 国立公害研究所	資料 145p
40	環境庁 国立公害研究所　編	1979	昭和53年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅱ) -霞ケ浦を中心として-	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	6	420	環境庁 国立公害研究所	
41	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅲ) 霞ケ浦(西浦)の湖流	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	19	150	環境庁 国立公害研究所	
42	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅳ) 霞ヶ浦流域の地形，気象水文特性およびその湖水環境に及ぼす影響	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	20	151	環境庁 国立公害研究所	
43	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅴ) 霞ヶ浦流入河川の流出負荷量変化とその評価	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	21	130	環境庁 国立公害研究所	
44	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅵ) 霞ヶ浦の生態系の構造と生物現存量	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	22	376	環境庁 国立公害研究所	
45	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅶ) 湖沼の富栄養化状態指標に関する基礎的研究	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	23	161	環境庁 国立公害研究所	
46	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅷ) 富栄養化が湖利用に及ぼす影響の定量化に関する研究	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	24	80	環境庁 国立公害研究所	
47	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅸ) Microcystis(藍藻類)の増殖特性	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	25	123	環境庁 国立公害研究所	
48	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅹ) 藻類の培養試験法によるAGPの測定	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	26	53	環境庁 国立公害研究所	
49	環境庁 国立公害研究所　編	1981	昭和53～54年度 陸水域の富栄養化に関する総合研究(Ⅺ) 研究総括	「国立公害研究所 特別研究成果報告」	27	117	環境庁 国立公害研究所	
50	環境庁 国立公害研究所　編	1981	第2回 富栄養化問題シンポジウム -モデルと評価- 特別研究「陸水域の富栄養化防止に関する総合研究」シンポジウム報告	「国立公害研究所 調査報告」	18	211	環境庁 国立公害研究所	
51	環境庁 国立公害研究所　編	1981	第3回 富栄養化問題シンポジウム -防止施策を中心として- 特別研究「陸水域の富栄養化防止に関する総合研究」シンポジウム報告	「国立公害研究所 調査報告」	21	161	環境庁 国立公害研究所	
52	文部省「環境科学」特別研究 中海研究班	1978	中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究	「環境科学 研究報告集」	1	130		
53	文部省「環境科学」特別研究 中海研究班	1979	中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究	「環境科学 研究報告集」	2	136		
54	文部省「環境科学」特別研究 中海研究班	1980	中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究	「環境科学 研究報告集」	3	95		
55	文部省「環境科学」特別研究 中海研究班	1981	中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究	「環境科学 研究報告集」	4	124		
56	文部省「環境科学」特別研究 中海研究班	1982	中海の干拓・淡水化が水圏環境に及ぼす影響に関する基礎的研究	「環境科学 研究報告集」	5	150		
57	水質研究小委員会, 農業土木学会 中海水質管理研究委員会	1979	中海淡水湖化に伴う環境諸要素の変化特性			138	水質研究小委員会 農業土木学会 中海水質管理研究委員会	
58	大阪大学工学部醗酵工学教室 合葉修一研究室, 国立公害水質土壌環境部 陸水環境研究室	1980	水の華(Microcystis)の大量培養 -富栄養化防止のための基礎的研究-			114		
59	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1980	「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-		19		農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	パンフレット
60	通商産業省 広島通商産業局, 鳥取県・島根県	1980	中海地区産業公害総合事前調査(水質関係) 現地調査報告書　-昭和54年度-			198	通商産業省 広島通商産業局 鳥取県・島根県	図表 84p
61	通商産業省 広島通商産業局, 鳥取県・島根県	1981	中海地区産業公害総合事前調査(水質関係) 現地調査報告書　-昭和55年度-			253	通商産業省 広島通商産業局 鳥取県・島根県	
62	文部省「環境科学」特別研究 MAB計画検討班	1980	「人間と生物圏」計画 関連研究 1979～1980	「環境科学 研究報告集」		90		
63	文部省「環境科学」特別研究 MAB計画検討班	1981	「人間と生物圏」計画 関連研究 1980～1981	「環境科学 研究報告集」		90		
64	文部省「環境科学」特別研究 MAB計画検討班	1982	「人間と生物圏」計画 関連研究 1981～1982	「環境科学 研究報告集」		190		
65	文部省「環境科学」特別研究 MAB計画検討班	1983	「人間と生物圏」計画 関連研究 1982～1983	「環境科学 研究報告集」		124		
66	文部省「環境科学」特別研究 「諏訪湖集水域」研究班	1980	諏訪湖集水域生態系研究 経過報告 (諏訪湖集水域班内部資料集No.2)	「環境科学 研究報告集」	4	156		
67	文部省「環境科学」特別研究 「諏訪湖集水域」研究班	1980	諏訪湖集水域生態系研究 経過報告	「環境科学 研究報告集」	5	165		
68	文部省「環境科学」特別研究 「諏訪湖集水域」研究班	1981	諏訪湖集水域生態系研究 経過報告	「環境科学 研究報告集」	7	145		
69	文部省「環境科学」特別研究 「諏訪湖集水域」研究班	1982	諏訪湖集水域生態系研究 経過報告 (含 諏訪湖集水域班内部資料集No.4)	「環境科学 研究報告集」	8	130		
70	伊達 善夫　編	1981	中海とその周辺の環境とリモートセンシング	日本国土海洋総合学術診断 昭和55年度 技術報告		71	日本国土海洋総合学術診断委員会 財団法人 日本造船振興財団	別冊
71	日本農芸化学会西日本支部大会(第172回) 実行委員会	1981	昭和56年度 日本農芸化学会西日本支部大会(第172回)シンポジウム 「水圏の環境動態における諸問題」			157	日本農芸化学会西日本支部大会(第172回)実行委員会	
72		1981	昭和55年度 第3回 中海干拓事業 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会資料					参照：内容物
73	農業土木学会	1981	昭和55年度 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会委託研究実績報告書				農業土木学会	水管理・生態変化委員会議事録及び資料
74	農業土木学会, 内外エンジニアリング株式会社	1982	昭和56年度 淡水湖水管理生態変化に関する委員会議事録作成及び整理作業業務 報告書				農業土木学会 内外エンジニアリング株式会社	水管理・生態変化委員会議事録及び資料
75	文部省「環境科学」特別研究 リンの循環と生活環境班	1982	リンの循環と生活環境(1)	「環境科学 研究報告集」		147		
76	浮田 正夫	1982	わが国における窒素・リンの発生源構造と富栄養化の機構に関する基礎的研究			242		別冊

No.	著者・編者・訳者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
77	岡田 光正	1983	Microcystisによる水の華の発生機構の解明とその制御に関する研究			117		別冊
78	伊達 善夫	1983	水圏の環境動態における諸問題 島根大学農学部農芸化学工学研究室研究報告		1	141		
79	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984	中海干拓と淡水化			51	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	パンフレット
80	大坪 国順	1984	底泥の再浮上機構に関する基礎的研究			138	環境庁 国立公害研究所	別冊
81	福島 武彦	1984	浅い湖沼の水質変化特性と水質管理方法に関する研究			164	環境庁 国立公害研究所	別冊
82	稲田 悦子		中海水圏 植物プランクトン分布図 1984～1988					研究資料
83	滋賀県琵琶湖研究所	1985	湖沼集水域の汚濁負荷 -ノンポイント・ソースの評価と制御-			128	滋賀県琵琶湖研究所	
84	秋山 優	1989	藻類プランクトンの増殖に対する水界生物による生態的制御機構 昭和61～63年度科学研究費補助金 研究成果報告			117		別冊 研究課題番号(6144009)
85	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会, 水質・プランクトン小委員会	1990	中海・宍道湖の水質およびプランクトンに関する研究			348		農水省小委員会報告書
86	佐野 茂	1993	中海の水質史	水	489	pp.61 ～67	(有)月刊「水」発行所	別冊
87	伊達 善夫		半閉鎖性水域での水質問題 -中海・宍道湖-	第15回 (社)日本水質汚濁研究協会セミナー「ウォーターフロントと水環境」公園資料集		pp.38 ～62		別刷
88			水質・プランクトン小委員会資料					参照：内容物
89			中海関係書類 No.2					参照：内容物
90			助言者見解に対する農水省意見 関係資料					参照：内容物
91			「助言者会議経過と検討結果」 「農水省側の検討」					参照：内容物
92			淡水化試行問題 資料					参照：内容物
93			中海宍道湖淡水化阻止 京大実行委員会 資料					
94			講演等資料 1					
95			講演等資料 2					
96			講演等資料 3					
97			中海・宍道湖 諸文献 1					参照：内容物
98			中海・宍道湖 諸文献 2					参照：内容物
99			各水域における写真(アオコ中心)					1977年 視察
100			中海・宍道湖 1995　年代別データ類					
101			中海・宍道湖 1996 1～6月　年代別データ類					
102			中海・宍道湖 1996 7～12月　年代別データ類					
103			中海・宍道湖 1997 1～6月　年代別データ類					
104			中海・宍道湖 1997 7～12月　年代別データ類					
105			中海・宍道湖 1998 1月～　年代別データ類					
106			中海・宍道湖 1998 1～6月　年代別データ類					
107			中海・宍道湖 1998 7～12月　年代別データ類					
108			中海・宍道湖 1999 1～6月　年代別データ類					
109			中海・宍道湖 1999 7～12月　年代別データ類					
110			中海・宍道湖 2000 1～6月　年代別データ類					
111			中海・宍道湖 2000 7～8月　年代別データ類					
112			中海・宍道湖 2001 1～12月　年代別データ類					
113			中海・宍道湖 2003 1月～　年代別データ類					
114	佐々 學，内藤 正明，安野正之　編	1997	人間生存と自然環境　4			529	財団法人 東京大学出版会	
115	Abraham Lerman　編 奥田 節夫，半田暢彦　監訳	1984	湖沼の科学　化学・地学・物理学			508	株式会社 古今書院	
116	岡崎 達也	1986	近代化学技術史ノート(改訂版)			283		

No.	著者・編者・訳者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
117	大竹 久夫	1977	浅い汚濁河川の水質制御に関する研究			75		
118	須藤 隆一　編	2000	環境修復のための生態工学			229	株式会社 講談社	
119	永田 恵十郎，南 侃　編	1982	農業水利の現代的課題			373	財団法人 農林統計協会	
120	石川 武男　編	1978	水資源開発と流域保全			396	財団法人 東京大学出版会	
121	沖野外 輝夫， 河川生態学術研究会 千曲川研究グループ	2006	洪水がつくる川の自然 千曲川河川生態学術研究から			253	信濃毎日新聞社	鼠橋地図植生図 付
122	沖野外 輝夫	1976	富栄養化調査法			194	株式会社 講談社	
123	山岸 宏，沖野外 輝夫	1974	湖沼の汚染			142	株式会社 築地書館	
124	須藤 隆一　編	1988	環境微生物実験法			282	株式会社 講談社	
125	須藤 隆一　編	1983	環境浄化のための微生物学			221	株式会社 講談社	
126	Edward A. Laws　著 神田 穣太，神田 玲子　訳	1996	水環境の基礎科学			718	技報堂出版 株式会社	
127	田淵 俊雄，高村 義親	1985	集水域からの窒素・リンの流出			224	財団法人 東京大学出版会	
128	吉良 竜夫　編	1987	水資源の保全 琵琶湖流域をめぐる諸問題			231	人文書院	
129	浅野 孝，大垣 眞一郎，渡辺 義公　監訳	1999	水環境と生態系の復元 ［河川・湖沼・湿地の保全技術と戦略］			590	技報堂出版 株式会社	
130	Eric E. Conn，P.K. Stumpt　著 田宮 信雄，八木 達彦　訳	1965	コーン・スタンプ　生化学			416	株式会社 東京化学同人	
131	E.P. Odum　著 三島 次郎　訳	1974	オダム　生態学の基礎(上)			390	株式会社 培風館	
132	E.P. Odum　著 三島 次郎　訳	1975	オダム　生態学の基礎(下)			749	株式会社 培風館	
133	三宅 登	1990	出雲の築地松			107	三宅登教授定年退官記念事業会	
134	山本 荘毅　編	1968	陸水	「地球科学講座」	9	347	共立出版 株式会社	
135	明畠 高司　編	1988	化学環境概論	「エンジニアリング・サイエンス口座」	35	144	共立出版 株式会社	
136	Patrick R. Dugan　著 鈴木 静夫，鈴木 潤三，多田 史　訳	1973	水質汚濁の化学生態学			187	株式会社 東京化学同人	
137	西條 八束，坂本 充　編	1993	メソコスム 湖沼生態系の解析			346	財団法人 名古屋大学出版会	
138	宗宮 功　編	2000	琵琶湖 その環境と水質形成			258	技報堂出版 株式会社	
139	社団法人 日本水産学会	1973	水圏の富栄養化と水産増養殖	「水産学」	1	125	株式会社 恒星社厚生閣	
140	清水 誠	1972	海洋の汚染 生態学と地球化学の視点から			151	株式会社 築地書館	
141	岩切 成郎　編	1978	錦江湾 -自然と社会-			267	南日本新聞開発センター	
142	小山 忠四郎	1980	生物地球化学 環境科学への基礎と応用			258	東海大学出版会	
143	森下 郁子	1978	生物からみた日本の河川			193	株式会社 山海堂	生物学的水質階級地図 付
144	「琵琶湖」編集委員会　編	1983	琵琶湖 その自然と社会			271	サンブライト出版	
145	三澤 忠則　編	1974	増補 水質汚濁と高度処理技術 -三次処理技術とその応用-	「別冊化学工業」	30-14	402	株式会社 化学工業社	
146	Charles G. Wilber　著 長瀬 隆子　訳	1972	水質汚染の生物学的研究			396	株式会社 恒星社厚生閣	
147	微生物生態研究会　編	1979	微生物の生態6　個体群の変動機構をめぐって			215	株式会社 学会出版センター	
148	川北 公夫，藤田 四三雄	1976	環境科学			173	槇書店	
149	山下 弘文	1994	日本の湿地保護運動の足跡 -日本最大の干潟が消滅する？有明海諫早湾-	「干潟を守る懲りない面々たち」	1	148	信山社出版 株式会社	
150	室月 欣二	1974	水界生態系 -概論-	「生態学講座」	3	131	共立出版 株式会社	
151	水野 寿彦	1971	池沼の生態学	「生態学研究シリーズ」	1	187	株式会社 築地書館	
152	桜井 義雄	1991	水辺の環境学 生きものとの共存			222	株式会社 新日本出版社	
153	桜井 義雄	1994	続・水辺の環境学 再生への道をさぐる			210	株式会社 新日本出版社	
154	日本弁護士連合会， 公害対策・環境保全委員会　編	1995	川と開発を考える -ダム建設の時代は終わったか-	「J-JEC環境叢書シリーズ」	7	295	実教出版 株式会社	
155	安達 生恒	1999	農のシステム・農の文化 「米沢郷牧場」が新しい農をつくる			199	ダイヤモンド社	
156	楠本 正康	1981	こやしと便所の生活史 自然とのかかわりで生きてきた日本民族			202	株式会社 ドメス出版	
157	堂本 暁子	1995	立ち上がる地球市民 NGOと政治をつなぐ			212	株式会社 河出書房新書	

No.	著者・編者・訳者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
158	佐々 學　編	1974	生命を守るもの，攻めるもの　医科研教養セミナー	「UP選書」	132	288	財団法人 東京大学出版会	
159	末石 冨太郎	1982	環境学への道			244	株式会社 思考社	
160	滋賀大学湖沼研究所　編	1974	びわ湖　Ⅰ自然をさぐる	「三共科学選書」	Ⅰ	208	三共出版 株式会社	
161	楠本 正康	1982	下水は自然をめぐる 下水道・そのよりよいあり方を求めて			244	第一法規出版 株式会社	
162	岩崎 英雄	1976	赤潮 -その発生に関する諸問題-	「イルカぶっくす」	6	126	海洋出版 株式会社	
163	梶谷 義久	1981	水は生きている	「恒和選書」	7	240	株式会社 恒和出版	
164	小島 貞男	1985	おいしい水の探求	「NHKブックス」	487	207	日本放送出版協会	
165	山本　護太郎	1977	海の生態系 -構造と機能-	「イルカぶっくす」	9	126	海洋出版 株式会社	
166	柳田 友道	1976	赤潮			198	株式会社 講談社	
167	毎日新聞社　編	1973	日本海時代			222	毎日新聞社	
168	小林 純	1971	水の健康診断	「岩波新書(青版)」	777	206	株式会社 岩波書店	
169	庄司 光，宮本 憲一	1975	日本の公害	「岩波新書(青版)」	941	238	株式会社 岩波書店	
170	五十嵐 敬喜，小川昭雄	1997	公共事業をどうするか	「岩波新書(新赤版)」	492	228	株式会社 岩波書店	
171	原 剛	1994	日本の農業	「岩波新書(新赤版)」	323	199	株式会社 岩波書店	
172	中西 準子	1994	水の環境戦略	「岩波新書(新赤版)」	324	226	株式会社 岩波書店	
173	北沢 栄	2001	公益法人 -隠された官の聖域-	「岩波新書(新赤版)」	726	210	株式会社 岩波書店	
174	新藤 宗幸	2002	技術官僚 -その権力と病理-	「岩波新書(新赤版)」	774	210	株式会社 岩波書店	
175	五十嵐 敬喜，小川昭雄　編	2001	公共事業は止まるか	「岩波新書(新赤版)」	717	230	株式会社 岩波書店	
176	古厩 忠夫	1997	裏日本 -近代日本を問いなおす-	「岩波新書(新赤版)」	522	208	株式会社 岩波書店	
177	石 弘之	1988	地球環境報告	「岩波新書(新赤版)」	33	258	株式会社 岩波書店	
178	井堀 利宏	2001	公共事業の正しい考え方 財政赤字の病理	「中央新書」	1586	209	中央公論新社	
179	A.P. Orr，S.M. Marshall　著 奥谷 喬司　訳	1972	プランクトンの世界 海の生産を支えるもの	「BLUE BACKS」	196	200	株式会社 こうだ	
180	堂本 暁子	1995	生物多様性 生命の豊かさを育むもの	「同時代ライブラリー」	227	272	株式会社 岩波書店	
181	栗原 康	1975	有限の生態学 -安定と共存のシステム-	「岩波新書(青版)」	949	187	株式会社 岩波書店	
182	原田 正純	1985	水俣病は終っていない	「岩波新書(黄版)」	293	227	株式会社 岩波書店	
183	平野 拓也	2002	官僚は失敗に気づかない	「ちくま新書」	379	221	株式会社 筑摩書房	
184	司馬 遼太郎，Donald Keene	1972	日本人と日本文化	「中央新書」	285	185	中央公論社	
185	中西 秀男　訳注	1964	英和対訳 ハーン名作集				株式会社 北星堂書店	
186	梅棹 忠夫，吉良 竜夫　編	1976	生態学入門	「講談社学術文庫」	78	165	株式会社 講談社	
187	伊達 善夫	1988	宍道湖・中海とアオコ	「ふるさとブックレット/山陰の自然と文化」	12	49	たたら書房	企画：日本科学者会議島根支部
188	伊達 善夫	2011	宍道湖・中海の干拓淡水化事業を振り返って -淡水化が中止になったいきさつ-			182	ハーベスト出版	
189			干拓問題の歴史(年代順)　その1					参照：内容物
190			干拓問題の歴史(年代順)　その2					参照：内容物
191			淡水化試行問題					参照：内容物

（別掲）伊達善夫資料のうち内容物の説明一覧

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
72	昭和55年度 第3回 中海干拓事業 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会資料	昭和55年度 第3回 中海干拓事業 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会資料　出席者名簿		1981年2月28日 開催	
		昭和55年度 第3回 中海干拓事業 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会資料　開催要領			
		宍道湖・中海の低層水・底質および底生動物における1959年度との比較	長崎大学教育学部　東 幹夫 島根水試三刀屋分場　中村 幹雄		
		宍道湖及び中海の水生植物と周辺の植物			
		中間報告			
		中海水圏の水質環境			
88	水質・プランクトン小委員会資料	中海への流入汚濁源に対する下層海水逆流の影響 -水理構造との関連において	京都大学農学部　南 勲 鳥井 清司		
		中海水域に関する中海干拓事務所の昭和57年度調査結果及び昭和58年度調査概要	中海干拓事務所		
		水管理・生態変化研究委員会 水質・プランクトン小委員会 次第		1982年12月27日 開催	
		試行期間中の水質監視について	中海干拓事務所		部内資料
		湖沼の富栄養化の進行	中西 弘		部内資料
		現況シミュレーション -定数の検討-	中海干拓事務所 (株)日本水道コンサルタント		部内資料
		流入負荷量調査結果と水質総合解析について	中海干拓事務所 (株)日本水道コンサルタント		部内資料
		目次(案)			
		宍道湖等水質管理計画検討委員会顧問会議 次第		1983年3月25日 開催	
		滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例 他			資料No.1
		島根県議会議案(直接請求)			資料No.2
		水質汚濁にかかわる環境基準について (昭和46年環境庁告示第59号)			資料No.3
		直接請求の「島根県中海・宍道湖の富栄養化の防止に関する条例」と 県の定める　「水質管理計画」の運用について			資料No.4
		全体調査手順と中間報告内容の位置づけ			資料No.5
		水質シミュレーション作業 スケジュール工程表			資料No.6
		宍道湖流域別排出汚濁負荷量図 他			資料No.9-2
		直接請求の「島根県中海・宍道湖の富栄養化の防止に関する条例」と 県の定める「水質管理計画」の運用について			資料No.9-3
89	中海関係書類 No.2	「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所		未定稿
		「中浦水文の操作開始と淡水化」③ 中海干拓事業 中海の平常時管理水位と沿岸定位部の排水について	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所		未定稿
		中浦水門暫定管理			
		模型実験への疑義			
		昭和55年度 中海干拓事業 宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委託要領			
		最近における中海水質汚濁の変遷について	島根大学農学部 農芸化学教室 農芸化学工学研究室　伊達 善夫		
90	助言者見解に対する農水省意見関係資料	助言者会議見解に対する意見(水質関係)	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会	1986年7月	
		助言者会議見解に対する意見(生物関係)	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会	1986年8月	
		助言者会議見解に対する意見について		1986年8月	1986年3月3日付け 国営発第59号
		助言者会議見解に対する意見について		1986年9月	1986年3月8日付け 発行第19号
		助言者会議見解に対する意見(案) (生物関係)	中海干拓事務所		
		助言者会議見解の根拠となった文検討について(生物関係)			部内資料
		宍道湖・中海淡水化試行計画検討結果報告書	鳥取県 中海干拓対策委員会	1987年12月	

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
91	「助言者会議経過と検討結果」 「農水省側の検討」	助言者会議見解に対する意見(案) (水質関係)	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会	1986年6月	
		助言者会議見解に対する意見(案) (生物関係)	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会	1986年6月	
		両県への補足説明資料	中海干拓事務所	1986年3月26日	水管理・生態変化研究委員会 資料
		宍道湖・中海淡水化試行に係る助言者合同会議　次第・資料			
		経験的手法を用いたクロロフィルaの予測		1986年3月13日	保全課森本企画員より
		助言者会議見解に対する意見(案) (生物関係)	中海干拓事務所		
		助言者会議見解(生物関係)について			
		中浦水門での淡水放流形態が境水道内の流れに与える影響(2)			
		昭和61年度 水管理・生態変化研究委員会拡大小委員長会議 議事次第		1986年4月25日 開催	
		水管理生態変化研究委員会での審議経過及び鳥取、島根両県への説明経過			水管理・生態変化研究委員会 資料
		昭和61年度 水管理・生態変化研究委員会拡大小委員長会議 議事次第		1986年5月16日 開催	
		渇水年の水質解析	中海干拓事務所		
		助言者の見解についての検討資料	中海干拓事務所	1986年3月26日	部内資料　未定稿
		中浦水門操作前後の境水道の流況解析	中海干拓事務所		
92	淡水化試行問題 資料	中海干拓事業について			
		宍道湖・中海淡水化試行計画 検討結果報告書	島根県 宍道湖中海水質管理委員会	1987年10月	
		国営中海土地改良事業宍道湖・中海淡水化試行について(回答)		1985年4月15日	
		補足説明 公文回答に関連して・・・			
		「宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について(中間報告)」に対する 助言者会議見解(水質関係)		1986年2月	
		水質管理委員会の報告書に対する疑問点等		1987年11月3日	資料
		水質管理委員会報告書に対する評価一覧 問題点の要約			
		県水質管理委員会検討結果報告書について財政面からの検討			
		要望書	宍道湖の水を守る会	1987年9月18日	
		島根県宍道湖中海水質管理委員会の検討結果に対する批判及び要望書	宍道湖の水を守る会	1987年11月13日	
		宍道湖・中海淡水化試行計画 検討結果報告書 (抄録)	島根県 宍道湖中海水質管理委員会	1987年10月	
		アオコの発生量の予測について			
		生物関係 漁業への影響			
		「一門開放試行案」のねらいと問題点	島根大学　保母 武彦	1987年9月	自治研島根
		もうひとつの歴史都市会議			
		塩素濃度の経月変化(宍道湖湖心)			pp.12～14
		宍道湖・中海限定的淡水化試行計画	中国四国農政局 中海干拓事務所	1987年9月	
		試行期間中の調査、研究事項について	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会		資料-1
		限定的淡水化試行計画に伴う水管理及び生態変化についての検討資料	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態系変化に関する研究委員会		資料-2
		宍道湖・中海淡水化試行計画検討結果報告書	島根県 宍道湖中海水質管理委員会	1987年10月	
		第九回国会衆議院 農林水産委員会議録 第七号	いしばしだいきち東京事務所	1987年9月16日	
		要望書	宍道湖の水を守る会	1987年9月18日	
		中海・宍道湖淡水化 新聞記事		1987年9月22日	
		中海・宍道湖淡水化 新聞記事		1987年10月28日	
		「一門開放試行案」のねらいと問題点	島根大学　保母 武彦	1987年9月	自治研島根

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
97	中海・宍道湖 諸文献 1	昭和58年度 赤潮対策技術開発試験報告書	島根県水産試験場(三刀屋内水面分場)	1984年3月	
		中海の水質について	伊達 善　著 発行：鳥取県環境保全課	1977年3月31日	公害研究 No.20
		汽水湖宍道湖の水質特性と淡水化の影響	川上 誠一	1982年	用水と排水 24(9)
		汽水湖・宍道湖の水質特性と淡水化が宍道湖へ与える影響について	川上 誠一		自治研島根
		宍道湖流域別排出汚濁負荷量図 他			
		宍道湖における底泥直上水のN，Pの垂直分布	菅井 隆吉，岸田 勝平，松本 宗人		
		中海干拓事業を考える	島根大学大学祭事項委員会 全学企画局		
		中海における微小藻類の増殖量 現況と淡水化後との比較			
		中間報告正誤表			
		宍道湖へ流入する汚濁物質量			
		汚濁物質量の算定			
		宍道湖流域別排出汚濁負荷量図			
		緊急質問	金織 民憲		
		議会資料 中海干拓関係参考資料	島根県議会事務局	1976年12月	別冊
		環境科学における地域研究			
		宍道湖における洪水時の流入負荷量について			
		上下層の塩分濃度変化と風との関係図			
		宍道湖のアオコ	川上 誠一	1988年	淡水魚保護
		斐伊川水系河川環境管理基本計画 -神話のふるさと斐伊川・湖畔のやすらぎ-	建設省中国地方建設局，鳥取県，島根県	1989年3月	
		Studies on the Brackish Water Environment of Lake Nakanoumi with Special Reference to the Reclamation and Freshening Project	H.OHTAKE，Y.DATE，Y.SEIKE，S.NAKANE		2枚
		多段土壌層法による生活排水中の窒素，リンおよびBOD成分の除去とその浄化能の評価	若月 利之，小村 修一，安部 裕治，泉 一成	1989年	日本土壌肥料学雑誌 60(4)
		八束町浄化センター 資料			
98	中海・宍道湖 諸文献 2	種々の揚水形態による海岸被圧地下水の挙動(Ⅰ) -淡塩水境界面モデルによる数値解析-	柿沼 忠男，岸 洋介，井内 国光	1986年	Jpn.J.Limnol 47(4) pp.325～336
		環境と地方自治を問う中海干拓問題	保母 武彦		公害研究 15(2)
		宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動につて 中間報告(要旨)	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年3月	
		中海干拓淡水化事業 -事業計画と自然環境について-	伊達 善夫		水利化学(別刷) 19(3)
		第4章 中海 -汽水生態系と干拓淡水化事業			
		地球サミットの概要について	環境庁	1992年6月18日	
		第1章 中海・宍道湖の自然特性 -中海を中心として-	伊達 善夫，森 忠洋，大竹 久夫	1984年3月	農村開発第13号抜刷
		宍道湖・中海の水質 -泳げた頃からの水質の変換-	伊達 善夫		
		宍道湖・中海の水質 -汚濁の背景-	伊達 善夫		
		中海水質の動態研究	理学部化学科環境分析化学研究室 他		
		広域『水』環境保全のために			pp.1～10
		広域『水』環境保全のために			pp.23～30
		水郷・水都再生の可能性を探って	川上 誠一	1989年1月	自治研島根
		Development and Management of Brackish Water Zones : aReview of the Land Reclamation and Salinity Barrier Project in Lakes Nakaumi and Shinji Japan	保母 武彦		
		汽水湖「宍道湖」におけるアオコの発生状況について -宍道湖、そして水に思う-	社団法人・中国建設弘済会　菅井 隆吉		
		中海・宍道湖の集水域と水域における農林業開発と自然環境に関する総合的研究	島根大学農学部	1984年3月	
		Studies on the Brackish Water Environment of Lake Nakanoumi with Special Reference to the Reclamation and Freshening Project	H.OHTAKE，Y.DATE，Y.SEIKE，S.NAKANE		
		全・宍道湖			雑誌 切り抜き

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
189	干拓問題の歴史(年代順) その1	中海及び宍道湖干拓・淡水化事業計画概要	島根県	1954年6月	
		中海干拓がその水位に及ぼす影響について(淡水化計画を含む)	島根県	1954年11月	
		中海干拓事業計画書　Ⅰ	農林省 岡山農地事務局	1962年10月	
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1965年度	
		中海干拓事業計画概要	農林省 中海干拓事務所	1965年9月	
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1966年度	
		中海干拓事業水理模型実験概要	中国支局農政局 中海干拓事務所	1967年3月	パンフレット
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1967年度	
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1968年度	
		中海干拓事業計画概要	農林省 中海干拓事務所	1968年3月	パンフレット
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1969年度	
		中海干拓の歩み	島根県 農林部耕地課	1969年度3月	
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1970年度	
		中海干拓事業の中海および周辺水域に及ぼす水理学的影響に関する研究 報告書	土木学会	1971年度	
		中海干拓事業計画概要	農林省 中海干拓事務所	1971年1月	パンフレット
		中海干拓事業について	中海干拓事務所	1972年4月	
		中海干拓事業計画概要	中海干拓事務所	1972年11月	
		中海干拓のあらまし 豊かな水と緑の郷土をつくるために	島根県 農林水産部	1974年2月	
		「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1980年8月	未定稿
		「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1980年8月	
		「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1981年11月	改定案原稿
		「中浦水文の操作開始と淡水化」 中海干拓事業 -豊かな水と新しい国土を- -近代農業を創設する-	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1981年11月	
		中海干拓事業について	農林省 中海干拓事務所	1981年 頃	
		宍道湖はいま・・・　第2号	宍道湖の水を守る会	1983年4月	
190	干拓問題の歴史(年代順) その2	中海干拓と淡水化	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1983年12月	
		美しい水をもとめて 宍道湖・中海水質管理計画　クリーンレイクプラン	島根県	1983年12月	
		宍道湖中海淡水湖化に関する水理水質及び生態の挙動について 中間報告(要旨)	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年3月	
		中海干拓と淡水化	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年3月	
		美しい水をもとめて クリーンレイクプラン 宍道湖・中海水質管理計画ガイドブック	島根県	1984年7月	
		美しい水をもとめて クリーンレイクプラン ガイドブック	島根県		
		宍道湖・中海淡水湖化に伴う将来水質予測	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年8月	
		フォトしまね　特集 ロマン誘う銅剣358本 -斐川・荒神谷遺跡から出土 宍道湖・中海淡水化〝試行〟(中間報告を受け・・・)	島根県広報協会	1985年1月	No.95
		宍道湖・中海湖沼水質保全計画　宍道湖・中海の美しい水をとりもどすために・・・	島根県	1988年 頃	
		クリーンな川・湖・海を求めて　昭和63年度美しい水についての最優秀賞作品	島根県	1988年12月	
		中海干拓事業概要	農林省 中海干拓事務所	1989年	パンフレット
		フォトしまね　特集 新しい高齢者像の創造に向けて 本庄工区はいま・・・，中海干拓・本庄工区の現状と課題	島根県広報協会	1995年9月	No.130
		本庄工区 「緑と水の大地」の創造	山陰中央新報	1995年12月23日	新聞記事
		フォトしまね　特集号 中海干拓事業本庄工区 緑と水の大地創造	島根県広報協会	1996年	
		NO！！ 中海干拓の再開をやめさせよう！	全国署名推進協議会	1996年	
		中海の自然	水資源を確保する市民会議	1996年 頃	

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
191	淡水化試行問題	宍道湖・中海淡水湖化に伴う将来水質予測	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年8月	
		淡水化試行協議会に際して知事記者会見 知事発言要旨		1984年8月20日	
		「中海干拓事業」宍道湖・中海淡水化試行計画	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1984年8月	
		要望書(案)　中海宍道湖淡水化試行について			
		中海水域に関する中海干拓事務所の昭和57年度調査結果及び昭和58年度調査概要	中海干拓事務所	1983年9月26日	昭和58年度中海水域水質保全連絡協議会 担当者会議資料
		中海淡水化中間報告書に対する質問(第1回 1983年末，第2回 1984年4月)	中国地方建設局 出雲工事事務所		
		農水省による回答 その1(模型実験の考え方など多項目)			
		農水省による回答 その2(淡水湖化後の微弱密度流の理論式の根拠など)			
		中間報告に関する建設省の質問についての説明資料(78項目)	中国四国農政局 中海干拓事務所		
		中間報告に関する建設省の質問についての説明資料(46項目)	中国四国農政局 中海干拓事務所		
		島根県への農林水産省の回答に対するわが党の見解 淡水化試行の危険性を浮きぼりにした農林水産省の回答	日本共産党島根県委員会	1985年4月22日	

	川那部浩哉先生文献		<中海1（1980～1984）>				
No.	著者名	発行年	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考1（宛名）	備考2（その他）
1	水質研究小委員会 農業土木学会 中海水管理研究委員会	1979	中海淡水湖化に伴う環境諸要素の変化特性 （昭和５２、５３年度分）	1p			（目次・まえがきのみ）
2	中海淡水化影響調査委員会	1975	中海の水質変化とその水質保全対策について（参考資料）	3p			
3	中海干拓事務所	1980	1.淡水化の日程(案)、2.淡水化を急ぐ必要性	3p			
4	中海干拓事務所	1980	中海・宍道湖の生物学的水質浄化及び内水面漁業の振興対策に関する調査研究について（案）	4～7p			
5	内水分場	1978	中海・宍道湖漁業振興調査	2p			
6	島根県水産試験場三刀屋内水面分場	1978～1980	宍道湖漁場環境調査	2p			
7	日高敏隆（京都大学理学部動物学教室主任教授）	1980	試験研究等に関する許可申請書（島根県知事恒松制治宛）	2p			
8	日高敏隆（京都大学理学部動物学教室主任教授）	1980	試験研究等に関する許可申請書（中海魚族生態調査室員宛）	2p			
9	農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1980	「中浦水門の操作開始と淡水化」中海干拓事業―豊かな水と新しい国土を――近代農業を創設する―	19p			
10	農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1980	「中浦水門の操作開始と淡水化」中海干拓事業　中海の平常時管理水位と沿岸低位部の排水について【未定稿】	18p			パンフレット (未定稿)
11	中海干拓事務所調査設計課長	1982	「中海水門の締切に反対する会」の公開質問について（京都大学理学部川那部浩哉教授宛）【部内資料】	5p			
12	川那部浩哉 （「中海」魚類小委員会）	1982	中間報告（第二次原稿）について訂正（「中海」中間報告作成事務局中海干拓事務所調査設計課宛）	7p			
13	中海干拓事務所	1982	2.淡水化計画(案)【部内資料】	14～29p	試行期間中の水質監視について <水管理・生態変化研究委員会小委員長会議資料>		工程と伴なう経費 (予算 57～63年度)
14	中海干拓事務所	1983	昭和58年度研究計画について（ア）.中海干拓事業の今後の行程について<水管理・生態変化研究委員会資料>【部内資料】	4p			
15	中海干拓事務所水質係	1984	中間報告正誤表（昭59.8.6面已付）	4p			ついていない報告書多し
16	中国四国農政局	1984	国営中海土地改良事業 宍道湖・中海淡水化試行について（昭59.9.20）	1p			決定方針
17	農業土木学会中海干拓事務所	1983	昭和58年度調査・研究について <昭和58年度水管理・生態変化研究委員会小委員会及び水質・プランクトン小委員会資料>	3p			
18	中海干拓事務所	1984	昭和59年度水管理・生態変化研究委員会小委員長会議資料【部内資料】	16p			
19	中海干拓事務所調査設計課長	1984	（中海干拓・淡水化に伴う生態変化について、質問と回答）<川那部教授宛>	17p			
20	木村英造(財団法人淡水魚保護協会理事長)	1984	中海干拓淡水化事業中止の陳情に対する再度の面接要請 <農林水産大臣佐藤守良宛>	1p			
21	神門吉 （公明党島根県本部長）	1984	宍道湖・中海干拓淡水化に関する申入書 <島根県副知事・宍道湖中海水質管理委員会、委員長　水津卓夫宛>	5p			各種団体からの申し入れ等
22	日本共産党島根県委員会	1984	宍道湖・中海淡水化試行中止の申入書 <中国四国農政局中海干拓事務所長・島根県知事恒松制治宛>	8p			
23	島根の自然を守る会	1984	宍道湖・中海淡水化試行取りやめの申入書き <島根県知事宛>	1p			
24	飯塚弘行 （中海・宍道湖の淡水化を考える会条例直接請求代表）	1984	公開質問書(第一次)中間報告書について	7p			
25	中海水門しめ切りに反対する会	1984	「宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について（中間報告）を批判する」	21p			
26	中海干拓事務所（編）	1984	助言者会議での（助言者からの）質問事項	41～42p	出典不明		
27	株式会社古川測量測深・日本航業株式会社調製	1973	宍道湖深浅図（同年測量）	1p		→ 1-32	封筒内
28	壱岐国男（中国四国農政局中海干拓事務所長）	1980	昭和55年度研究委員会の開催について				
29	緒形博之（社団法人農業土木学会会長）	1980	中海干拓事業淡水湖水管理生態変化研究委員会委員の委嘱について・委嘱状・研究委員会名簿	4p			
30	川那部浩哉(編)	1965	ヤマトシジミに対する研究会メモ・資料	14p			
31	株式会社神部測量所測深・日本航業株式会社調製	1973	中海深浅図，宍道湖深浅図（2万分1，青ヤキ；昭48.12月	1p	出雲工事事務所		
32	?	?	中海干拓事業中浦水門江島管理棟工事中海水管理システム設備機器配置図1・2階平面図<第3回変更>（1：100）（建設省，農水省）	2p	図面番号兼之内 78-6～7		

13p

	川那部浩哉先生文献		<中海2(1985)>				
No.	著者名	発行年	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考1 (宛名)	備考2 (その他)
1	中川吉弘（中海干拓事務所長）	1985	両県（の淡水湖化に関する照会への）回答について <川那部教授宛>	46p			
2	川那部浩哉 （京都大学理学部動物学教室教授） 坂本 （島根医科大学生物学教室助教授）	1985	八郎潟調査に関し協力依頼と調査日程等 <秋田県内水面水産指導所所長宛>	8 p			
3	青木克己 （中海干拓事務所調査設計課）	1985	宍道湖・中海・美保湾の魚類調査結果表　宍道湖産魚類目録	4 p			
4	山陰中央新報社	1985	第2章 宍道湖の魚たち	106～ 122 p	山陰の自然シリーズ No.1　宍道湖の自然		
5	中海干拓事務所	1985	宍道湖・中海の主要地点における実測水質の経年変化状況	2 p			
6	中海・宍道湖淡水化阻止京大実行委 （意見・質問状） 川那部浩哉（回答）	1985	中海・宍道湖の干拓・淡水化について意見・公開質問状とその回答	6 p			
7	川那部浩哉	1985	ヤマトシジミに関する報告会のお知らせと各関係者からの返信	13 p			私信
8	中海・宍道湖淡水化阻止京大実行委	1985	第2回 宍道湖・中海淡水化問題講演学習会 「淡水化は今…」資料集	26 p			

14 P

	川那部浩哉先生文献			<中海3(1986)>				
No.	著者名	発行年	目付(閲覧)	タイトル	掲載雑誌名	頁	備考1 (宛名)	備考2 (その他)
1	相崎守弘・村岡浩爾・平田健正・福島武彦 岩田敏・海老瀬潜一・大坪国順（以上7名：国立公害研究研究所水質土壌環部） 大槻晃（国立公害研究所計測技術部）	1984		Ⅱ-7中禅寺湖における栄養塩収支	国立公害研究所研究報告第69号	99～128p		
2	（著者・年号不明）	?		鳥類、及び貴重魚類についての種類及び量等の予測について		28～30p		
3	山陰中央新報	1986		「淡水化、見切り発車せぬ-助言者会議指摘を検討　疑問・批判を回答-」		1p		新聞記事
4	淡水化に反対し、美しい宍道湖・中海を守る住民大集会	1986		淡水化試行に地元了解を与えないことを要請する決議(案)		1p		
5	中海・宍道湖の淡水化に反対する住民団体連絡会議	1986		やめよう淡水化参加しよう"2・26住民大集会"		1p		
6	宍道湖・中海淡水化試行に係る助言者・山陰両県	1986		第1回～第4回助言者会議意見要旨メモ【秘】		24p		
7	沖野外輝夫（信州大学）奥田節夫（京都大学） 金子光美（摂南大学）国司秀明（京都大学） 西條八束（名古屋大学）田中昌也（鳥取大学） 長井武雄（鳥取大学）西村肇（東京大学） 松本泰人（島根大学）	1986		「宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について（中間報告）」に対する助言者会議見解（水質関係）		12p		
8	秋山優（島根大学）伊藤猛夫（愛媛大学） 菊池泰二（九州大学）倉沢秀夫（信州大学） 田中晋（富山大学）	1986		[宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について（中間報告）」に対する助言者会議見解(生物関係)		10p		
9	東　幹夫	1986		八郎潟のシジミのデータ<川那部教授宛>		12p		
10	?	1986		新聞記事※11～13に関する恒松島根県知事のコメントについて【私信】<川那部教授宛>		4p		
11	讀賣新聞社	1986		島根県、宍道湖中海淡水湖化棚上げ-国の要請同意せず 2.3年間独自の水質調査(3.9)				県知事のコメントに関する新聞記事
12	讀賣新聞社	1986		国の巨大事業に影響 宍道湖・中海の淡水湖化棚上げ－県、主体性押し通す-(3.9)				
13	讀賣新聞社	1986		淡水化"U-ターン"県の棚上げ 農水省どう対応「何も聞いていない」戸惑う関係市町村(3.9)				
14	原田英司	1986		「中間報告・助言者会議見解・同に対する中海干拓意見・会議」についての意見【私信】		3p	川那部教授宛	中間報告・助言者会議見解に対する各関係者からの私信
15	東幹夫	1986		「中間報告・助言者会議見解・同に対する中海干拓意見・会議」についての意見【私信】		5p	川那部教授宛	中間報告・助言者会議見解に対する各関係者からの私信
16	?	1986		「中間報告・助言者会議見解・同に対する中海干拓意見・会議」についての意見【私信】		1p	川那部教授宛	
17	川那部浩哉	1986		各関係者からの意見をまとめたメモ		1p		
18	保母武彦	1986		宍道湖・中海の淡水化計画-その歴史と問題点-	特集 干拓後の水質公害をめぐって-4	30～36p		
19	川那部浩哉	1986		農林省に対する「助言者見解に対する報告」のまとめの会について	総会開催の依頼	2p	岡善廉（中四国農政局建設部長） 中川吉弘（中海干拓事務所）	
20	川那部浩哉	1986		（助言者見解に対する報告をまとめるための）緊急小委員会（魚類）の開催について		2p	中海委員会魚類小委員会委員及び研究協力者宛	
21	中海干拓事務所	1986		助言者会議見解に対する意見(案)【生物関係】		4p		
22	水管理小委員会	1986		助言者会議見解に対する意見(案)		6p		
23	水質・プランクトン小委員会	1986		助言者会議見解に対する意見(案)		10p		
24	水生植物委員会	1986		助言者会議見解に対する意見(案)		1p		
25	底性小動物委員会	1986		助言者会議見解に対する意見(案)		2p		
26	魚類小委員会	1986		助言者会議見解に対する意見(案)		5p		朱書きで訂正あり
27	中海干拓事務所	1986		助言者会議見解の検討(水質管理)【未定稿】		6p		
28	中海干拓事務所	1986		助言者会議見解の検討(生物関係)【未定稿】		3p		
29	中海干拓事務所	1986		助言者会議の見解の根拠となった文献について(生物関係)【部内資料】		10p		
30	中海干拓事務所	1986		助言者会議見解に対する意見（案）（水質関係）		11p		
31	中海干拓事務所	1986		助言者会議見解に対する意見（案）（生物関係）		7p		
32	水質解析委員会	1986		助言者会議見解に対する意見（案）		12p		
33	川那部浩哉	1986		助言者会議見解（生物関係）の魚類小委員会担当部分の仮原案（川那部教授案）とメモ		13p	中川善弘（農水省中海干拓事務所）宛	
34	川那部浩哉・原田英司	1986		底性動物小委員会の「助言者会議見解に対する意見(案)」への提案		13p	河合順次宛	
35	中国四国農政局事務所長	1986		助言者会議見解に対する意見(水質関係)(生物関係)を踏まえた見解について		3p	両県農林水産部宛	
36	宍道湖・中海淡水化に伴う水管理・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1986		助言者会議見解に対する意見（水質関係）		12p		

	川那部浩哉先生文献			<中海3(1986)>				N0,2
No.	著者名	発行年	日付(月日)	タイトル	掲載雑誌名	頁	備考1 (宛名)	備考2 (その他)
37	宍道湖・中海淡水化に伴う水管理・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1986		助言者会議見解に対する意見（生物関係）		8p		
38	中国四国農政局事務所長	1986		助言者会議見解に対する意見※に対する回答に関する新聞報道※NO.39~51について		9p		
39	山陰中央新報社	1986	8/7	「中間報告水質予測は妥当」-湾部・渇水期悪化は認める-淡水化で農水省回答				
40	山陰中央新報社	1986		「農水省の意見要旨」				
41	朝日新聞社	1986		「淡水化で権正念場に」-迫られる最終態度　専門部会で詳細を検討-農水省が意見提出				
42	朝日新聞社	1986		「県民の声」				
43	讀賣新聞社	1986		宍道湖・中海淡水湖化「水質は悪化しない」農水省、両県に回答書				
44	朝日新聞社	1986		中海・宍道湖の水質「淡水湖化も現況程度に」農水省が意見書				
45	毎日新聞社	1986		中海・宍道湖淡水化で農水省回答「推進に強い姿勢示す」反対住民団体"ゴリ押し反対				
46	日本海新聞	1986		「現況水質維持できる」中間報告概ね妥当農水省回答　渇水年の予測値は修正　アオコ、試行段階で調査				
47	日本海新聞	1986		「中海・宍道湖淡水湖化」農水省回答　水質関係（要旨）				
48	日本経済新聞	1986		宍道湖・中海「淡水化試行で検証を」農水省　助言者会議見解に意見書　島根・鳥取の両県最終決断迫らる				
49	中国新聞	1986		「中間報告の妥当性主張淡水化で農水省回答」助言者見解と対立指摘、部分的に認める　県の検討さらに長引きそう				
50	中国新聞	1986		「宍道湖・中海淡水化計画現状より悪化せぬ」水質予測で農水省回答				
51	讀賣新聞社	1986		「住民団体早くも反発」淡水化試行へ農水省回答書　（県側）内容をよく検討（反対派）判断材料に不足｛回答と見解対比｝				
52	木村英造(財団法人淡水魚保護協会)	1986		農水省への宍道湖・中海の汽水生態系保全のための中海干拓淡水化事業中止の要請について		3p	川那部浩哉宛	
53	編集部(？)	?		特集一宍道湖中海干拓淡水化事業を告発する一第2部　今こそ、良心に従って行動するとき	?	20～23p		
54	中海・宍道湖淡水化阻止！京大実行委	1986		中海・宍道湖干拓淡水化事業に見られる国の論理と住民の論理（講演会・討論会）資料、講師：竹下幹夫（島根県長職員）・木村英造（財団法人淡水魚保護協会代表）・川那部教授		7p		
55	牟田口勝平・中尾豊・向田隆史（出雲工事事務所）	1986		中海・宍道湖の藻類変化予測と水質保全対策について	第35回中国地方建設局管内技術研究会論文集	211～227p		
56	中海・宍道湖淡水化阻止！京大実行委	1985～1986		中海・宍道湖淡水化問題学者会見記録		9p		
57	環境庁調査資料	1978～1984		環境庁調査資料に基づくガン・カモ科の飛来地について（数も含む）のとりまとめ		81～93p		
58	川那部浩哉	1986		1986年度魚類小委員会研究会開催についてと各委員・研究協力者からの返答		12p	魚類小委員・研究協力者宛	
59	新聞社不明(？)	1986	12/8	「損か得か-干拓・淡水化の財政-」 ①「公開されぬ情報」秘密主義県民負担雪ダルマ				
60	新聞社不明(？)	1986	12/9	「損か得か-干拓・淡水化の財政-」 ②「膨大な負担見会計圧迫」				
61	新聞社不明(？)	1986	12/10	「損か得か-干拓・淡水化の財政-」 ③「立たぬ営業見通し配分価格ウナギ登り」				
62	新聞社不明(？)	1986	12/11	「損か得か-干拓・淡水化の財政-」 ④「経済効果を疑問視　環境破壊は多大な損失」				
63	新聞社不明(？)	1986	12/12	「損か得か-干拓・淡水化の財政-」 ⑤「干拓地もし転用すれば自然環境守られる」				
64	讀賣新聞社（北村敏泰記者）	1986	9/9	「反淡水化全国行動-同行して-」 上.「反面教師霞ヶ浦人間欲望の犠牲」				
65	讀賣新聞社（北村敏泰記者）	1986	9/10	「反淡水化全国行動-同行して-」 中.「姿消したシジミあすは我が身…」				
66	讀賣新聞社（北村敏泰記者）	1986	9/11	「反淡水化全国行動-同行して-」 下.「シジミ汁飲んで若いOLが激励」				
67	讀賣新聞社（北村敏泰記者）	1986	12/13	島根の出来事　61　記者の目＜8＞「干拓淡水化　死の湖・霞ヶ浦教訓に　出番待つ"水の守り神・カッパ"」				

	川那部浩哉先生文			<中海4(1987)>				
No.	著者名	発行年	日付(新聞)	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考1(宛先)	備考2(その他)
1	川那部　浩哉	1987		魚類小委員会・研究会会議の内容についてのまとめ	2p			魚類小委員会(1987.1.16-17)研究会資料
2	山室　真澄（東京大学地理学教室）・中村幹雄(島根栽培漁業センター)	1987		宍道湖における窒素の循環とヤマトシジミの役割	12p			
3	坂本　巌	1987		宍道湖におけるヤマトシジミ稚貝調査報告	2p			
4	東幹夫	?		八郎潟と宍道湖の底生生物	3p			
5	原田　英司	1986		続　宍道湖におけるヤマトシジミ幼生の分布について	5p			
6	青木克己(中海干拓事務所)	1987		鳥取・島根両県に飛来する鳥類について	81～93p(13p)	参考文献〕（1）カンガモ科の調査について（第1回～第15回）環境庁自然保護局鳥獣保護課		
7	川上隆寿(島根県内水面水産試験場)	1987		宍道湖におけるヤマトシジミ浮遊幼生の出現時期	2p			
8	瀬戸浩二	?		中海の底生有孔虫	3p			
9	魚類小委員会	1987		昭和62年度水管理・生態変化研究委員会魚類小委員会研究計画表	1p			
10	佐藤　仁志	1987		宍道湖に生息するウキゴリ属の一種について	1p	Journal of the Tokyo University of Fisheries vol.52,No.1,1966		
11	佐藤　仁志	1987		宍道湖岸ナゴヤサナエの大量羽化を確認	12～13p	すかしばNo.26(1986)		
12	山陰中央新報社	1986		宍道湖の鳥たち	2p	山陰の自然シリーズNo.1宍道湖の自然		
13	ネットワーク中海・宍道湖編集同人	1987		ネットワーク中海・宍道湖VOL2.No.5（通巻No.17）	8p			
14	川上誠一(宍道湖の水を守る会)	1987		淡水化問題と知事・県議選挙について		魚類小委員会関係を紹介したネットワークの記事※の送付について	川那部浩哉宛	
14	中國新聞	1987	3/27	知事選争点を追う＜1＞中海・宍道湖淡水化水質の汚れに不安感				No,14の新聞記事※2
15	山陰中央新報社	1987	3/17	87統一地方選県議選激戦地リポート				
16	山陰中央新報社	1987	3/18	「最大会派の筋論先行」淡水化施行延期　松江市議会逆転否決				
17	山陰中央新報社	1987	3/19	松江市議会・淡水化延期逆転秘訣　「問われる議会のありかた」―「市民疎外」浮き彫り　特別委の存在意義どこに―				
18	下水道連絡会議	1987		双方向性情報誌下水道通信改題「水情報」VOL.7第3号				
19	ネットワーク中海・宍道湖編集同人	1987		ネットワーク中海・宍道湖VOL2.No.6（通巻No.18）				
20	山陰中央新報社	1987	4/11	淡水化試行「慎重論大勢占める」回答留保が23人 県議選候補者アンケート				<淡水化問題と県議会・県知事選挙について（3・4月）新聞記事>
21	山陰中央新報社	1987	4/5	「争点めぐる候補の発言」淡水化・売上税				
22	中國新聞社	1987	4/7	「争点ポケる　売上税・淡水化」保守も慎重論全面に				
23	讀賣新聞社	1987	3/13	「政党アンケート（10問に答えて）」干拓・淡水化				<淡水化問題と県議会・県知事選挙について（3・4月）新聞記事>
24	山陰中央新報社	1987	4/13	「淡水化反対」で初当選　福田さん湖を愛する声結集				
25	山陰中央新報社	1987	4/15	「まず淡水化解決を」福田正明さん（松江無所属）				
26	讀賣新聞社	1987	4/5	「公報」に見る知事選				
27	中國新聞社	1987	4/14	「澄田知事　前途に課題山積」不況・淡水化どう対応				
28	中國新聞社	1987	4/15	新知事の課題＜上＞干拓淡水化手腕必要な部分完工				
29	讀賣新聞社	1987	4/14	「県政の課題山積」淡水化・円高・過疎　舵取り正念場				
30	中海干拓事務所水管理生態変化研究委員会(？)	1987		淡水化試行期間中の調査予定及び作業内容について	3p			<昭和62年度水管理生態変化研究委員会（1987.9.8）資料>
31	中海干拓事務所	1987		限定的淡水化試行計画（案）について部内資料　【資料1】	6p			
32	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		試行期間中の調査・研究事項について 部内資料	5p			
33	農業土木会宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		「宍道湖・中海限定的淡水湖化試行計画」についての答申（案）	1p		農林水産省中海干拓事務所長宛	<昭和62年度　水管理生態変化研究委員会（1987.9.1）に関する資料>
34	中海干拓事務所	1987		限定的淡水化試行計画（案）について 部内資料	6p			
35	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		試行期間中の調査・研究事項について	1～5p			
36	須永哲雄・牧岩男・坂本巌・原田英司（魚類小委員）	1987		（昭和62年度水管理生態変化研究委員会のための）魚類小委員会緊急会議録	4p			

川那部浩哉先生文　　＜中海4(1987)＞

No.	著者名	発行年	日付(新聞)	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考1(宛先)	備考2(その他)
36	須永哲雄・牧岩男・坂本巌・原田英司（魚類小委員）	1987		（昭和62年度水管理生態変化研究委員会のための）魚類小委員会緊急会議録	4p			＜昭和62年度　水管理生態変化研究委員会（1987.9.1）に関する資料＞
37	原田英司（魚類小委員長代理）	1987		小委員長会議記録（魚類小委員会のための資料）内部資料	3p		須永哲雄 牧岩男 坂本巌宛	＜昭和62年度　水管理生態変化研究委員会（1987.9.1）に関する資料＞
38	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会(？)	1987		水管理・生態変化研究委員会における調査・研究の進行状況整理表（5）、試行期間中の調査・研究事項について	14p			
39	原田英司	1987		「限定的淡水化試行計画（案）について」と「限定的淡水化試行期間中における調査研究事項について」について各委員へ意見を求める私信とその回答	9p		須永哲雄 牧岩男 坂本巌宛	
40	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		1.中浦水門操作と目標塩素濃度、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-1】				
41	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		1987、2.植物プランクトン、限定的淡水化試行計画検討資料に関するにともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-2】	14p			＜昭和62年度　水管理生態変化研究委員会（1987.9.1）に関する資料＞
42	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		3.動物プランクトン、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-3】	5p			
43	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		4.水生生物、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-4】	9p			
44	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		5.底生生物、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-5】	14p			
45	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		6.魚介類、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-6】	25p			
46	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		7.水質、限定的淡水化試行計画にともなう水管理及び生態変化についての検討資料【資料3-7】	11p			
47	宍道湖中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		限定的淡水化試行計画に伴う水管理及び生態変化についての検討資料【資料―2】	92p			＜封筒内資料＞
48	朝比奈英三（北海道帝国大学理学部）	1987		(1941)北海道に於ける蜆の生態学的研究、日本水産学会誌第１10巻第3号	147～152p			
49	田中彌太郎	1987		ヤマトシジミの塩分耐性について、養殖研報6号	29～32p			
50	田中彌太郎	1987		ヤマトシジミ稚孔期の形態および生理的特性について 養殖研報6号	23～27p			
51	ネットワーク中海・宍道湖編集同人、1987、ネットワーク中海・宍道湖VOL.2　No.11（通巻No.23）	1987		ネットワーク中海・宍道湖VOL.2　No.11（通巻No.23）				
52	宍道湖の水を守る会	1987		要望書	3p			
53	中海干拓事務所長	1987		試行計画の公表に関連する資料※3について	1p		川那部教授宛	
54	中海干拓事務所長	1987		宍道湖・中海淡水化試行について回答文	1p		両県農林水産部長宛	No.56の※3 ＜公表資料＞
55	中国四国農政局中海干拓事務所	1987		宍道湖・中海限定的淡水化試行計画	7p			
56	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987		試行期間中の調査・研究事項について　資料―1				
57	山陰中央新報6件 日本海新聞3件 中國新聞5件 日本経済新聞1件 朝日新聞4件 毎日新聞3件 讀賣新聞4件 サンケイ新聞1件	1987		その他＜農水省の中海・宍道湖淡水化新試行計画正式提示について（1987.9.22）新聞記事＞全27件				

川那部浩哉先生文献　　**<中海5(1987)>**

No.	著者名	発行年	日付(新聞)	タイトル	掲載雑誌名	頁	備考1(宛名)	備考2(その他)
1	中海干拓事務所	1987		限定的淡水化試行計画について		2p	島根・鳥取両県宛	
2	島根県水質管理委員会	1987		宍道湖・中海淡水化試行計画検討報告書結果		15p		
3	橋谷博（島根大学理学部）	1987		宍道湖・中海に溺れる	出典不明	23p目		
4	川那部浩哉（魚類小委員長）	1987		魚類研究会の開催についての文章とその返信（私信を含む）		8p	中海干拓事務所長・魚類小委員会・研究会並びに関係者宛	魚類小委員会研究会(12/4～6)
5	川那部浩哉	1987		魚類小委員会研究会出席者名簿		2p		
6	川那部浩哉	1987		魚類小委員会研究会発表のまとめ【メモ】		4p		
7	原田英司	1987		宍道湖・中海の沿岸付着動物（資料のみ）		2p		
8	越川敏樹	1987		宍道湖・中海水系におけるチチブ属のすみわけ（資料のみ）		4p		
9	淀江健一郎	1987		宍道湖のナゴヤサナエ		1p		
10	佐藤仁志	1987		宍道湖・中海に渡来する鳥類について		4p		
11	林公義・佐藤仁志	1987		島根県宍道湖のウキゴリ属の一種について		5p		
12	橋谷博、奥村稔、藤永薫（島根大・理・化）近藤邦男・清家泰（島根大・環境安全）紀本岳志（日本アクアテック）・伊達善夫（島根大名誉教授）	1987		D23汽水湖中心における水質の連続観測（1）観測結果	出典不明	165p目		
13	橋谷博、奥村稔、藤永薫（島根大・理・化）近藤邦男・清家泰（島根大・環境安全）・紀本岳志（日本アクアテック）・伊達善夫（島根大名誉教授）	1987		D24汽水湖中心における水質の連続観測（2）考察と評価	出典不明	166p目		
14	鳥取県中海干拓対策委員会	1987		宍道湖・中海淡水化試行計画検討結果報告書		59p		
15	山陰中央新報（西尾俊也記者）	1987	12/23～27	「宍道湖・中海干拓淡水化　急転」上～下		3p	上.「【60億円の意味】両知事に決断迫る予算執行前に再協議も」中.「【農水省のレール】限定試行で攻勢に　同床異夢のまま両県乗る」 下、「【コンセンサス】部分完工では一致　淡水化では根強い不安」	
16	朝日新聞	1987	12/24	「干拓淡水化に満額予算【大蔵現案内示】知事、大蔵の条件念頭に判断」 「淡水化に反対」松江JCが意見広告				
17	中國新聞	1987	12/24	「中海干拓に事業費60億円　限定思考実施が条件知事判断"たが"はめる」				
18	島根県中海水質管理委員会	1987		宍道湖・中海淡水化試行計画検討結果報告書		51p		
19	日本海新聞（2件）	1987	10/28					
20	日本経済新聞	1987	10/28					
21	讀賣新聞							
22	毎日新聞							
23	山陰中央新報							
24	サンケイ新聞							
25	赤旗							
26	中國新聞							
27								
28	宍道湖の水を守る会	1987		島根県宍道湖中海水質管理委員会の検討結果に対する批判及び要望書		3p		
29	ネットワーク中海・宍道湖編集同人	1987		ネットワーク中海・宍道湖VOL.2No.12		10p		

川那部浩哉先生文献　　＜中海6(1988)＞

No.	著者名	発行年	日付(新聞)	タイトル	頁	備考1(宛名)	備考2(その他)
1	中海干拓事務所調査設計課長	1988		昭和63年度水管理・生態変化研究委員会研究計画についてと川那部教授からの返信		川那部教授宛	
2	川那部浩哉教授	1988		昭和63年度研究計画についての返信と淡水化関係の新聞記事※4について（私信）		魚類小委員会研究会各位	
3	川上誠一（島根県衛生公害研究所）	1988		昭和63年度研究計画についての返信と淡水化関係の新聞記事※4について（私信）	2p	川那部教授宛	
4	山陰中央新報	1988		宍道湖・中海干拓・淡水化に関する社説（1988.12～1月）			
5	中國新聞	1988		、1988.12.28「見通し立たぬ農水・建設省協議　内容検討手つかず」			
6	魚類小委員会・研究会委員	1988		魚類小委員会　資料―1　1987年度調査研究事項	1p		
7	原田英司（魚類小委員会・研究会委員）	1988		魚類小委員会　資料―2　「宍道湖・中海水系における沿岸付着動物」	7p		
8	中海干拓事務所	1988		魚類小委員会　資料―3　宍道湖・中海及び境水道水域の沿岸と主水域との塩分濃度等に関する比較調査 部内資料	8p		
9	青木克己	1988		宍道湖・中海の流動解析	23p		
10	川那部浩哉	1988		研究員の小委員会協力者への参加依頼とその返答	4p	島根県衛生公害研究所長・島根県水産試験場長宛	
11	南勲	1988		協力委員について、選考の仕方・提案とその返答	7p	川那部教授宛	
12	朝日新聞	1988	1/21	【党派間で態度くっきり】中海・宍道湖淡水化問題で全県議にアンケート			淡水化に係る政治・住民運動関連新聞記事（1月）
13	日本海新聞	1988	1/21	「【中海・宍道湖「湖沼法」の指定申請】年度内に山陰両県保全計画を策定へ」			
14	山陰中央新報	1988	1/15	「【届くか13万人の願い】行政監視のきっかけに団体連絡会の案文親水権にも言及」			
15	朝日新聞	1988	1/15	「【「汽水湖守れ」と直接請求】条例案に13万5000人署名			
16	川上誠一（島根県衛生公害研究所）	1988		淡水化凍結についての報告（私信）	2p	川奈部教授宛	
17	山陰中央新報	1988		4件			＜宍道湖・中海淡水化"結"について（1988.4.20）新聞記事＞
18	朝日新聞	1988		6件			
19	中国新聞	1988		4件			
20	讀賣新聞(島根版)	1988		2件			
21	川上誠一	1988		魚類小委員会後の新聞記事※5の送付と今後の予定について（私信）		川那部教授宛	
22	山陰中央新報	1988		10件			No.21※5 ＜宍道湖・中海淡水化"凍結から延期へ"に係る新聞記事（5月）
23	中国新聞	1988		3件			
24	讀賣新聞(島根版)	1988		3件			＜宍道湖・中海淡水化"凍結から延期へ"に係る新聞記事（5月）＞
25	毎日新聞	1988		1件			
26	山陰中央新報	1988	6/1	「両県知事県議会全協【淡水化凍結】を表明」			＜宍道湖・中海淡水化凍結についての農水省への回答について新聞記事（6月）＞
27	山陰中央新報	1988	6/2	「【農水省へ延期回答】中海・宍道湖淡水化試行　月内に協定書交換」			
28	中国新聞	1988	6/2	「農水省"凍結"を了承　島根・鳥取両県知事が回答」			
29	中海・宍道湖の淡水化に反対する住民団体連絡会議	1988		声明文	1p		
30	中海干拓事務所	1988		昭和63年度　水管理生態変化研究委員会小委員長会議議事次第（裏面に川那部教授のメモあり）	1p		
31	中海干拓事務所	1988		水管理・生態変化研究委員会小委員長会議　資料	14p		
32	川上誠一（島根県衛生公害研究所）	1988		昭和63年度研究結果について		魚類小委員会宛	
33	川上誠一（島根県衛生公害研究所）	1988		ナゴヤサナエ（幼虫）生息域の環境調査			
34	川島隆寿（島根県水試三刀屋内水面試験場）	1988		宍道湖におけるヤマトシジミの現存量			
35	川島隆寿（島根県水試三刀屋内水面試験場）	1988		宍道湖におけるワカサギ・シラウオの生態について			
36	中海干拓事務所調査設計課長	1988		昭和63年度研究計画の見直しについてとその返信・研究計画表		川那部教授宛	
37	須永哲雄	1988		魚類小委員会　報告			
38	南勲	1988		委員会の全体的展望をつけるための調査票についてと同委員会の解散時期について	5p	中海・宍道湖水管理生態研究委員会小委員長宛	
39	中海新聞（竹下幹夫）	1988		「【淡水化反対】ある運動の軌跡」①～60	60p		

	川那部浩哉先生文献		<中海7(1989~1990)>			
No.	著者名	発行年	タイトル	頁	備考1(宛名)	備考2(その他)
1	魚類小委員会	1989	魚類小委員会会議録・1988年度調査研究結果			
2	水管理小委員会		中間報告以後　目次			
3	水管理小委員会		1.宍道湖塩分濃度一流速予備実験、昭和63年度報告	224-52p		
4	水管理小委員会		2.現状中海２層流流状分析、昭和６３年度研究報告	41p～52p		
5	伊達善雄（水質・プランクトン小委員会）		１２年間の定期調査からみた中海・宍道湖の水質―季節変化・経年変化水質・プランクトン　資料―1	17p		
6	水質・プランクトン小委員会		海・宍道湖に出現した植物プランクトンについて（資料）水質・プランクトン資料－2	9p		
7	水質・プランクトン小委員会		水質プランクトン小委員会研究成果（中間報告以後）水質・プランクトン　資料―3	1p		
8	水生植物小委員会		水生植物小委員会研究成果　宍道湖・中海における調査	53p		
9	魚類小委員会		宍道湖におけるヤマトシジミの繁殖期の検討魚類　資料―1	3p		
10	水質解析小委員会		水質解析小委員会とりまとめ方針	1p		
11	東幹夫、		研究成果とりまとめについて（私信）と研究成果正誤表	8p	川那部教授宛	魚類小委員会研究成果とりまとめに関する各委員の私信・提出報告書と川那部教授による添削
12	原田英司		付着動物とその分布	7p	川那部教授宛	
13	原田英司(？)		表―２．調査対象付着動物のうち出現した種とその出現水域、3-4	8p		
14	坂本巌		A.宍道湖のヤマトシジミの孔貝の調査	8p	川那部教授宛	
15	渋谷和治・加藤瀾		八郎潟において大量に発生したヤマトシジミ	60～105p		
16	中海干拓事務所調査設計課長		平成元年度水管理生態変化に関する研究委託について		水管理・生態変化研究委員会各小委員長宛	
17	水質解析委員会		[宍道湖間か海淡水化に関連する推理水質及び生態の挙動について]の中間報告（昭和58年3月）以降の取りまとめ	18p		
18	中海干拓事務所	1990	中海干拓事業の実施状況等について水管理生態変化研究委員会　資料			
19	島根県・鳥取県		宍道湖の係る湖沼水質保全計画			
20	中海干拓事務所		平成元年度水管理生態変化研究委員会議事次第	2p		
21	水管理・生態変化研究委員会		委員会の経緯と今後の予定等について水管理・生態変化研究委員会　資料			
22	水管理小委員会		平成元年度調査研究結果報告水管理生態変化研究委員会　資料	46p		
23	水質プランクトン小委員会		中海・宍道湖に出現した植物プランクトン種水管理生態変化研究委員会　資料			

川那部浩哉先生文献　　＜中海8(1991~)＞

No.	著者名	発行年	日付(新聞)	タイトル	頁	備考1(宛名)	備考2(その他)
1	農林水産省中国四国農政局（建設部）	1992		中海干拓事業概要(パンフレット)	16p		
2	島根県環境生活部	1994		宍道湖・七組に係る水質予測事業報告書	66p		
3	中国四国農政局	1996		中海干拓事業についての打ち合わせ資料 部内資料	1p		
4	中国四国農政局	1996		中海干拓事業の経緯	1p		
5	中国四国農政局	1996		中海干拓本庄工区の調査計画（案）中海干拓事業について/水質・生物調査について	16p		
6	中国四国農政局	1996		宍道湖・中海水域の潮流調査について（案）	6p		
7	?	?		「平成29年度概算要求における中海干拓事業本庄工区の取り扱い」についての与党3党合意について	5p		
8	水口憲哉（東京水産大学資源維持研究室助教授）	1996		1．新党さきがけへの説明資料 ・本庄地先海面を活かした漁業振興策 （水産庁漁政部企画課、1995、水産経済研究No.54、「内水面漁業の振興と漁業を取り巻く環境の変化に関する研究」を含む	7p		1996、東京水産大学助教授の配布資料
9	水口憲哉（東京水産大学資源維持研究室助教授）	1996		2．八束町講演会説明資料（1996）			
10	水口憲哉（東京水産大学資源維持研究室助教授）	1996		3．インターネット掲載資料 ・豊かな汽水域を後世に活かす市民会議、1996、八束町講演会記録、豊かな汽水域を後世に活かす　会議のページ、「市民の会」の構想/干拓施設を活かして使う ・八束町議会、1996、親和会だより ・豊かな汽水域を後世に活かす市民会議（代表：保母武彦）、1996、本庄干拓問題正確な議論を求むデマ宣伝や憶測は許されない			
11	島根大学汽水域研究センター（國井秀伸）	1997		中海本庄工区は今…その現状と将来展望			
12	國井秀伸（島根大学汽水域研究センター）	1997		陸水通信第13号原稿、中海本庄工区のその後の動きについて	3p		中海本庄工区は今…その現状と将来展望/島根大学汽水域研究センター（國井秀伸）＜資料＞
13	日本陸水学会	1996		＜資料1＞陸水通信第8号、本庄工区は今…-中海干拓事業再開か-			
14	山陰中央新報	1996		＜資料2＞「中海・宍道湖の干拓をめぐる動き」			
15	山陰中央新報	1996		＜資料3＞「本庄工区に水草危急種自生」			
16	日本生態学会中国四国地区会	1996		＜資料4＞中海本庄工区の干拓計画見直しの要望書			
17	甲山隆司（日本生態学会自然保護専門委員会委員長）	1996		＜資料5＞中海本庄工区の干拓計画見直しの要望書			
18	日本海洋学会海洋環境問題委員会	1996		＜資料6＞海の研究　Vol5、No.5-6,pp.333to344、閉鎖性水域の環境影響評価に関する見解-中海本庄工区干拓事業の場合-	3p		
19	山陰中央新報	1996		＜資料7＞「イトクズやカワツルモ絶滅危惧の水草生育」	1p		
20	＜國井資料＞	――		＜資料８＞日本自然保護協会PNファンド調査計画書(1)No.2	1p		
21	島根県	1997		＜資料９＞Ⅱ.堤防等の開削について、中海干拓現地調査説明資料より自民・社民・共産などの視察で配布、3～4p	3～4p		
22	小池文人(島根大学生物資源科学部生物科学化)	1997		中海・本庄工区月例勉強会（に関する資料）	3p		
23	与党農政協議会（社会民主党/自由民主党/新党さきがけ）	1997		中海干拓調査について			
24	豊かな汽水域を後世に活かす市民会議	1997		堤防の試行的開削に関する3月28日の与党3党の決着について			
25	農林水産省(？)	1997		中海干拓事業及び水産関係事業の調査について	2p		
26	辻田(まとめ)・川西(資料集め、助言)	1998		島根県出雲 斐伊川・神戸川・宍道湖・中海治水をめぐる参考-建設省へ	10p		
27	山陰中央新報	1999	8/26	本庄工区「全面干陸」見直し			＜県・農水省の干拓事業中止表明に係る新聞記事等（1999.8～）
28	山陰中央新報			「振興策嫌ったのになぜ…」戸惑い隠せぬ地元首長			
29	山陰中央新報			膨らむ事業費、負担懸念			
30	朝日新聞		9/7	中海干拓本庄工区、迫る決断「環境に関する調査結果 報告書すべて出そろう」			
31	日本経済新聞		9/7	中海・本庄工区、農水省委が打開案「干拓面積、3/5に縮小」海水入れ水質改善			
32	中国新聞	2000		「中海干拓の中止決定」島根県知事農相と会談 受け入れ表明			
33	中国新聞			中海干拓中止「公共事業頼みどう転換」地域経済自立へ展望必要			
34	中国新聞			中海干拓…対照的立場2人の表情 再開への芽思い今も/課題は水質喜び半ば			
35	島根県(澄田信義)			要望書(本庄工区の取り扱いについて)			
36	山陰中央新報		10/2	公共事業を問う見直しの視＜1＞「後始末も国、県が綱引き」			
37	朝日新聞		10/3	中海・宍道湖「農水省、淡水化中止へ」			
38	朝日新聞		9/13	中海干拓中止「堤防開削が不可決」汽水湖研連続講座県の姿勢を批判			
39	山陰中央新報		9/26	澄田知事「中浦水門活用に難色」県議会で答弁「撤去を含め協議」			
40	山陰中央新報		9/23	本庄再考 中止に発展つなぐ＜5＞「節度」めぐり温度差 県と市町で違う物差し			

東幹夫先生　<A-1　魚類・シジミなど必要文献資料>

→ 島根県立図書館で 202-218 p (干拓の影響) をコピー添付，連帯省略されている。

No.	著者名	発行	タイトル	掲載雑誌名	巻号	頁	編者名・出版社	備考
1	宮地伝三郎	1962	中海干拓・淡水化事業に伴う魚族生態調査報告			226	宮地伝三郎	
2	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会 水質・プランクトン小委員会	1990	中海・宍道湖の水質およびプランクトンに関する研究			348		
3	島根県水産試験場（三刀屋内水面分場）	1984	5. 内水面赤潮対策技術開発試験 汽水湖における赤潮対策技術開発試験	昭和58年度赤潮対策技術開発試験報告書		87		
4	中村幹雄・橋直三・狩野武俊	1978	宍道湖漁場環境基礎調査-Ⅰ　宍道湖の水質について	島根水試事報		160-175		
5	大竹久夫・伊達善夫	1978	汽水湖中海の植物プランクトンの出現様式 Ⅰ出現様式の統計的解析と主な環境要因との関連について	島根水試事報		27-43		
6	大竹久夫・伊達善夫	1978	汽水湖中海のプランクトンの出現様式 Ⅱ数値分類法による出現パターンの探索	島根水試事報		45-60		
7	OHTAKE,H.KONDO,K. HAYASHI,N.・ODA,K. KAWATA,S.・DATE,Y.	1980	I.Phytoplankton in Lake　Nakanoumi	Phytoplankton studies in the brackish lake Nakanoumi,Japan	90-3	309～323p	Arch.Hydrobiol. 1974-1978	
8	OHTAKE,H.・ODA,K. ・KONDO,K.・ DATE,Y.	1981	Ⅱ Numerical classification of phytoplankton species based on the likeness of occurrence	Phytoplankton studies in the brackish lake Nakanoumi,Japan	90-4	397-409	Arch.Hydrobiol.	
9	OHTAKE,H.・ODA,K. ・KONDO,K.・SEIKE,Y.・ NAKANE.S	1981	Studies on the brackish water environment of Lake Nakanoumi with special reference to the reclamation and freshening project	Verh. Internat.Verein Limnol.	21	613-618		
10	太田繁	1951	中海・宍道湖産白魚の第二次性徴並に魚群系統	水産研究誌、	41（1）	17～25p		
11	越川敏樹	2000	中海における魚介類の生息状況の変遷 ―小型定置網漁の10数年間の変化より―	ホシザキグリーン財団 研究報告	第４号	203～214		
12	川島隆寿	1989	川島隆寿、、宍道湖におけるワカサギ及びシラウオ資源の変動	島根県水産試験場 研究報告	第6号、	69～80		
13	川島隆寿・山根恭道・鈴木博也	1989	宍道湖・中海におけるワカサギ・シラウオ資源生態調査	昭和62年度 島根水産試験場事業報告		191-199		
14	島根県水産試験場（三刀屋内水面試験場）	?	宍道湖のシジミについて	魚類　資料-9		11		
15	高安克己・漆戸尊子・奥出不二生	1986	日本産シジミ3種の殻体の比較形態学、	島根大学地質学研究報告	第5号	35～42		
16	川島隆寿・後藤悦郎	1988	宍道湖におけるヤマトシジミD型幼生の出現時期について	島根県水産試験場 研究報告	第5号	103～113		
17	川島隆寿・山根恭道・山本孝二	1988	神戸川産ヤマトシジミの成長と 宍道湖産ヤマトシジミとの形態の相違	島根県水産試験場 研究報告	第5号2	94～10		
18	千葉卓夫・小林歌夫	1951	中海・宍道湖の湖沼学的研究　3.夏期宍道湖のプランクトンに就て	水産研究誌	41（1）	9～14p		
19	大島展志・中村幹雄・山本孝二	1980	ワカサギ産卵場造成と産卵生態調査	島根水試事業報告	昭和55年度	134～140		
20	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会 魚類小委員会/底生動物小委員会	1990	宍道湖・中海の魚介類			105p		

東幹夫先生　<A-2　貴重本>

No.	著者名	発行年	タイトル	掲載雑誌名	巻号	頁	編者名・出版社	備考
1	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会 魚類小委員会/底生動物小委員会	1990	宍道湖・中海の魚介類			105		A-1 20と同じもので、省略
2	No.1:D.Miyagi/H.Kawanabe E.Harada No.2:Syuiti Mori No.3:Taiji Kikuchi	1964	ECOROGY AND BIOLOGICAL PRODUCTION OF LAKE NAKA-UMI AND ADJACENT REGIONS PART Ⅰ (Nos.1－3)	Special Publications from the Seto Marine Biological Laboratory Series	Ⅱ	1-44	Editers:D.Miyagi/S.Mori/H.Kawanabe/H.Utinomi Seretary:E.Harada SHIRAHAMA,WAKAYAMAKEN,JAPAN	
3	No.4:H.Kawanabe/Y&T.Saito/T.Sunaga/I.Maki/M.Azuma No.5:E.Harada	1968	ECOROGY AND BIOLOGICAL PRODUCTION OF LAKE NAKA-UMI AND ADJACENT REGIONS PART Ⅱ、(Nos.4－5)	Special Publications from the Seto Marine Biological Laboratory Series	Ⅱ	45-103	Editers:D.Miyagi/S.Mori/H.Kawanabe/H.Utinomi Seretary:E.Harada SHIRAHAMA,WAKAYAMAKEN,JAPAN	4分冊
4	川那部浩哉	1968	汽水域における生物生産―中海水系における生産関係を中心として―	地質学論集	第3号	15～22		
5	島根大学農業問題研究会（松井佳久）	1983	淡水化をめぐって―ヤマトシジミは生きていた―			6		当時、物議をかもした主張

東幹夫先生　<A-3　中海干拓について公的資料>

No.	著者名	発行年	タイトル	掲載雑誌名	巻号	頁	編者名・出版社	備考
1	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1982	「中海干拓事業と淡水化」水質関係資料			93		
2	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1983	宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について　中間報告			642		正誤表つき
3	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1983	宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について　中間報告（要旨）			61		
4	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1984	宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について　中間報告（要旨）			60		
5	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1984	「中海干拓事業」宍道湖・中海淡水化試行計画			1-12		中間報告から淡水化試行計画の資料がまく揃っていて貴重
6	社団法人農業土木学会農林水産省中国四国農政局中海干拓事務所	1984	宍道湖・中海淡水湖化に伴う将来水質予測			5		
7	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会	1987	限定的淡水化試行計画に伴う水管理及び生態変化についての検討資料			92		
8	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会/水生植物小委員会	1990	宍道湖・中海の水生植物			53		
9	宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会/水質解析小委員会	1991	宍道湖・中海の水質解析			6		

東幹夫先生　<A-4　その他重要資料、分類別ファイル>

No.	タイトル	発行年	頁	備考
1	八朗湖・シジミ関係			八朗湖や八朗湖の生物に関する論文等
2	八郎潟と宍道湖における底生動物群衆の比較	1986	42	長崎大学教育学部学生卒業論文　貴重な卒論生データ
3	中海干拓淡水化関係			中海干拓淡水化に関する公文書、部内資料、意見書等
9	新聞記事関係	1980～1987		中海干拓淡水化、中海の水質等に関する新聞記事

八朗湖ヤマトシジミ研究の経過，京大生態学関係者（島大含む）の淡水化対応貴重生資料

【徳岡先生資料】

島根県水産試験場(恵曇分場) 所蔵文献

No.	著者名	発行年	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考
1	日下部 台次郎 (内海区水産研究所笠岡支所)	1951.8	蒲鉾の人工採苗と其種苗の育成	18 p		
2	加藤泰三、鞆山眞志 (島根県水産試験場中海分室)	1957.4	中海に於けるモガイ、ホトトギス浮遊仔貝の昼夜の垂直分布について 中海に於けるホトトギス浮遊仔貝の出現状況について	20 p (資料4 p)		
3	吉原 洋 (第二水産講習所水産研究部)	1947	蒲鉾とホトトギスの関係	12～14 p	水産研究部誌台1巻第1号 /第二水産講習所水産研究部	
4	島根県水産試験場中海分場	1958.7	中海におけるモガイの人工採苗に関する研究	70 p		
5	日下部 台次郎 (内海区水産研究所・農林技官)	1953	モガイ(サルボウ)の養殖(一)	94～131 p	水産講座増殖編・其二十八	
6	日下部 台次郎 (内海区水産研究所・農林技官)	1953	モガイ(サルボウ)の養殖(二・完)	46～63 p	水産講座増殖編・其二十九	
7	島根県水産試験場 中海分場	1955	サルボウの稚仔の生態について	40 p		

<京都大学図書>

～宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について<中間報告>（1983.3）の幽頻委員会参考文～

No.	著者名	発行年	月	タイトル	掲載雑誌名	巻号	頁	編者名・出版社	備考
1	KAWANABE,H.,Y.T.SAITO,T.SUNAGA.IMAKI&M,AZUMA	1968	9	Ecology and biological production of Lake Nakaumi and adjacent regions.4.Distribution of fishes and their foods.	Special publications from the Seto Marine biological laboratory	Ser.Ⅱ,Part Ⅱ	44-73	Sirahama,Wakayama-Ken Japan	
2	KIKUCHI,T.	1964	12	Ecology and biological production of Lake Nakaumi and adjacent regions. 3.Macrobenthic communities of Lake Shinjiko and Lake Nakaumi	Special publications from the Seto Marine biological laboratory	Ser.Ⅱ,Part Ⅰ	21-44	Sirahama,Wakayama-Ken Japan	
3	MIYADI,D.	1932		Studies on the bottom of Japanese lakes Ⅳ Lakes of Japan Sea coast of southernHonshu	Japanese journal of zoology Transacyions and Abstracts	Vol.4	41-79	Tokyo	
4	宮地伝三郎・波部忠重・川口正雄・山根護郎	1945	6	中海の産棲動物群衆と遺部群衆	京都大学理学部動物学教室・大津臨湖実験所 生理・生態学研究業績	第31号	1-24		昭20代 夢現データ
5	宮地伝三郎・波部忠重・山路 勇	1952	10	美保湾・中海の海況と生物群衆	京都大学理学部動物学教室・大津臨湖実験所・瀬戸臨海実験所 生理・生態学研究業績	第76号	1-29		〃
6	宮地伝三郎・波部忠重・山路 勇・布施慎一郎	1954	3	美保湾・中海の海況と生物群衆	京都大学理学部動物学教室・大津臨湖実験所・瀬戸臨海実験所 生理・生態学研究業績	第78号	1-43		〃
7	白石芳一	1961		ワカサギの水産生物学的ならびに資源学的研究	淡水区水産研究所研究報告	10巻・3号 (第18冊)	1-263	水産庁淡水区水産研究所/東京	

※宮地伝三郎(編)/1962/中海干拓・淡水化事業に伴う魚族生態調査報告についても、京大図書に含まれるが、徳先生A-1のNo,1に既に収録済みのため省略

その他文献

No.	著者名	発行年	タイトル	頁	掲載雑誌名	備考
①	農林省中海干拓事務所	1964 ?	中海干拓事業経過録	281		島根県立図書館にコピー
②	鳥取県農林水産部耕地課	1990	鳥取県側から見た中海干拓事業	442		米子市 大谷博氏所蔵

トル

(稲木保氏、昭和44年3月発刊) cf 中海干拓の歩み

○ 1, 2 貴重資料（1は 伊達資料 189「中海干拓の歩み(早表)」を参照。）

[徳岡先生資料追加分] ● いずれも中海干拓関係貴重文献

○ 波部忠重　1956　内湾の貝類遺骸の研究　京都大学理学部（動物学教室・大津臨湖実験所・瀬戸臨海実験署）生理・生態学研究業績、77号、1－31

○ 宮地傳三郎・波部忠重　1947　内湾の遺骸群衆の研究　生理生態、1－2　110－124

○ 豊原義一、1936　海岸地下水の研究（鳥取県弓浜部に於ける調査実験）　地学雑誌、569、311－331.

○ 豊原義一、1938　宍道湖塩害問題に就て、地学雑誌、50、154－166.

○ 山本荘毅、1959　海岸地下水とくに砂洲の地下水について　地理学評論、32、11、579－594.

○ 農林水産省中海干拓事務所、中海干拓事業経過録、第３集〔I〕および〔II〕(45・1～49・12).　（表紙および総目次のみを汽水湖研究所所有本からコピー）　全文データ化 CD保存 (cf. 徳岡資料 その他① 経過録参照)

徳岡隆夫資料（NO.1~90）※色付き番号は内容を別掲

No.	著者・編者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
1	岸岡 務	1975	潟湖の汚濁 -中海の生態学的長期研究-			23ヶ	技研出版株式会社	
2	岸岡 務	1965	中海と赤潮			206	米子市立弓ヶ浜中学校科学部	非売品
3	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	1982	「中海干拓事業と淡水化」水質関係資料　昭和57年1月			98	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所	
4	佐藤 仁志　編	1985	宍道湖の自然	「山陰の自然シリーズ」	1	178	山陰中央新報社	企画：山陰中央新報社
5	国際生態学シンポジウム組織委員会 (島根県環境保全課)　編	1990	宍道湖・中海 その環境と生物				国際生態学シンポジウム組織委員会 (島根県環境保全課)	
6	徳岡 隆夫，高安 克己，内田 律雄，他	1993	公開シンポジウム報告書 中海・宍道湖とその流域 -豊かな自然と文化を未来に生かす-			53	島根大学汽水域研究センター	
7	徳岡 隆夫，高安 克己　編	1992	中海北部(本庄工区)アトラス			92	島根大学山陰地域研究総合センター	付図 中海北部湖底状況図　他
8	徳岡 隆夫，三瓶 良和，藤岡 光夫，他	1995	中海干拓と水環境 -宍道湖・中海水質予測事業中間報告書 - (本庄工区の水質予測結果)についての検討	「島根大学汽水域研究センター特別報告」	2	52+ 資料	島根大学 汽水域研究センター	
9	宍道湖・中海水質予測事業中間報告書に対する検討者会議	1996	宍道湖・中海に係る水質予測事業解説集(本庄工区の干拓及び農業利用の水質予測結果を含む)平成7年12月14日 島根県環境生活部 に対する見解	「島根大学汽水域研究センター特別報告」(補遺)		59	宍道湖・中海水質予測事業中間報告書に対する検討者会議	
10	島根県議会事務局		本庄工区 議会資料(1952～1981)，中海干拓関係参考資料					
11	島根大学地域分析研究会　編	1982	飫宇の入海 -中海とその干拓・淡水化をめぐって			211	たたら書房	年表
12	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所，国際航業 株式会社	1987	本庄地区背後地地質及び地下水調査 報告書			144	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所，国際航業 株式会社	
13	農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所，国際航業 株式会社	1986	中海干拓事業 本庄地区地質調査資料整理業務 報告書 (昭和61年度)				農林水産省 中国四国農政局 中海干拓事務所，国際航業 株式会社	青ヤキ
14	社団法人 農業土木学会， 中海干拓堤防施工管理研究委員会	1992	中海干拓堤防施工管理研究員会 報告書			193 写真	社団法人 農業土木学会， 中海干拓堤防施工管理研究委員会	コピー(本冊は非公開扱い)
15	美しい中海を守る住民会議　編	1997	調べよう！みんなで中海 (第1分冊)	「住民環境アセスメント企画」		117	美しい中海を守る住民会議	
16	美しい中海を守る住民会議　編	1998	調べよう！みんなで中海 (第2分冊)	「住民環境アセスメント企画」		128	美しい中海を守る住民会議	
17	美しい中海を守る住民会議　編	1992	取り戻そう中海 23話				美しい中海を守る住民会議	中海の汽水環境の修復活動 情宜資料　別所参照
18	井内 美郎，徳岡 隆夫，高安 克巳，他　編	1990	地質学論集 湖沼の成因と環境・地質	「地質学論集」	36	262 記録	日本地質学会	
19	徳岡 隆夫，安間 恵，井内 美郎　編	1993	地質学論集 続 湖沼の成因と環境・地質	「地質学論集」	39	189	日本地質学会	
20	島根総合研究所	1995	そうけん情報 特別号 特集 中海本庄工区の課題 -干陸の是非を問う-	「そうけん情報」	特別号	106	財団法人 島根総合研究所	
21	豊かな汽水域を高背に生かす市民会議， 美しい中海を守る住民会議　編	1996	生かせ中海 豊かな汽水湖の水産資源を 東京水産大学助教授 水口憲哉氏 講演記録				豊かな汽水域を高背に生かす市民会議，美しい中海を守る住民会議	別所参照
22	宍道湖・中海の藻類研究会　編	1996	宍道湖・中海水系の藻類			129	宍道湖・中海の藻類研究会	
23	島根大学 理学部 化学科 環境分析化学研究室	1994	橋谷教授退官記念　宍道湖・中海水質月報 自主調査彙報 (1990.5～1994.2)			310 付録	島根大学 理学部 化学科 環境分析化学研究室	
24	平塚 純一，山室 真澄，石飛 裕	2006	里海モク採り物語 50年前の水面下の世界			141	株式会社 生物研究社	
25	平塚 純一	2007	近世以降の日本の沿岸湖沼における人と自然の相互作用 宍道湖における懸濁物食二枚貝ヤマトシジミ漁業を中心に					博士論文(埼玉大学) 別所参照
26	汽水域研究グループ　編	1999	中海 本庄工区の生物と自然			102	汽水域研究グループ	
27	中海・宍道湖研究会	1999	シンポジウム 中海・宍道湖の100年間の開発・利用及び環境変化 -20世紀から21世紀へのメッセージ- 講演資料集			123	中海・宍道湖研究会	1999.5.29～30開催
28	島根大学 汽水域研究センター	1999	特集［本庄水域と中海・宍道湖］	「LAGUNA」 汽水域研究	6(1)	199	島根大学 汽水域研究センター	
29	徳岡 隆夫，大西 郁夫，高安 克巳	1986	山陰の自然と文化 湖底をさぐる -宍道湖のおいたち-	「ふるさとブックレット/山陰の自然と文化」	4	32	たたら書房	企画：日本科学者会議島根支部
30	伊達 善夫	1988	宍道湖・中海とアオコ	「ふるさとブックレット/山陰の自然と文化」	12	49	たたら書房	企画：日本科学者会議島根支部
31	三梨 昂，徳岡 隆夫　編	1988	中海・宍道湖 地形・底質・自然史アトラス			115	島根大学山陰地域研究総合センター	A3版
32	株式会社クボタ　編	1993	アーバンクボタ　特集=海跡湖	「URBAN KUBOTA」	32	64	株式会社 クボタ	企業PR誌
33	汽水域の科学講師グループ　著 高安 克巳　編	2001	汽水域の科学 中海・宍道湖を例として			183	たたら書房	
34	栗原 康	1980	干潟は生きている	「岩波新書(黄版)」	129	219	株式会社 岩波書店	
35	川那部 浩哉	1969	川と湖の魚たち	「中公新書」	183	196	株式会社 中央公論社	
36	川那部 浩哉	1985	川と湖の生態学	「講談社 学術文庫」	708	253	株式会社 講談社	
37	渋谷 久典	2012	幻の中海干拓 ～「本庄工区」半世紀の軌跡～	「本庄新書」		234	松江市本庄公民館	
38	渋谷 久典　編	2015	本庄 平成のまちづくり -海と山に抱かれて-			263	本庄まちづくり推進協議会	
39	三梨 昂	1987	中海・宍道湖の環境変化に対する研究 研究報告書(上)			378		文部省科研費 一般A (6040009)

No.	著者・編者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
40	三梨 昂	1989	中海・宍道湖の環境変化に対する研究 研究報告書(下) 昭和60～63年度			196		文部省科研費 一般A (6040009)
41	徳岡 隆夫	1993	中海・宍道湖の環境変遷 -風土記時代と現代の比較からみた将来予測- 平成元～4年度 研究成果報告書					文部省科研費 一般A (01400003)
42	高安 克巳	1997	海跡湖堆積物からみた汽水域の環境変化 -その地域性と一般性- 報告・資料集 平成8年度 研究成果報告書			255		文部省科研費 基盤A (07309009)
43	徳岡 隆夫	1999	山陰汽水域の自然史と文化史 平成7～10年度科学研究費補助金 研究成果報告書					文部省科研費 基盤A (07409006)
44	高安 克巳	2004	中海干拓中止後の汽水環境の修復と保全に関する研究 平成13～15年度科学研究費補助金 研究成果報告書					文部省科研費 基盤A (13308032)
45	島根新聞社	1961	生まれ変わる中海			75	島根新聞社	別所参照
46	朝日新聞松江市局　編	1974	うつろいの影	「島根郷土資料 オリジナルシリーズ」	Ⅲ	224	島根郷土資料刊行会	コピー
47	田中 阿歌麿	1911	湖沼の研究			226	新潮社	コピー
48	田中 阿歌麿	1927	趣味と傳説 湖沼巡禮			322	日本學術普及會	コピー
49	斎藤 晃吉	1969	湖沼の干拓			162	株式会社 古今書院	コピー，別所参照
50	堀江 正治	1964	日本の湖	「日経新書」	11	226	日本経済新聞社	コピー，別所参照
51	秋田県教育庁社会教育課　編	1965	八郎潟の研究			1010	八郎潟総合学術調査会	非売品
52	八郎潟干拓事務所　編	1969	八郎潟干拓事業誌			816	八郎潟干拓事務所	
53	Pieter Ph. Jansen C.E. and Adriaan Volker C.E.	1954	日本の干拓に関する所見 (Some remarks on Impoldering in Japan)				農林省 農地局	仮製本版(青ヤキ)
54	八郎潟新農村建設事業団　編	1976	八郎潟新農村建設事業団誌			573	八郎潟新農村建設事業団	
55	秋田魁新報社　編	1983	1983.5.26 秋田沖大地震 M7.7恐怖の記録			48	秋田魁新報社	
56	応用地質株式会社　編	1990	八郎潟堤防災害復旧助成事業 工事誌			397	秋田県 土木部 河川課	
57	秋田県教育センター　編	1989	秋田県郷土教育資料 干拓後の八郎潟とその周辺地域の変容			128	秋田県教育センター	
58	北陸農政局 川北潟干拓建設事務所　編	1986	河北潟干拓事業誌			315	北陸農政局 川北潟干拓建設事務所	資料 付，コピー
59	池本 甚四郎	1962	巨椋池干拓誌			737	巨椋池土地改良区	非売品
60	宇治市歴史資料館　編(企画編集)	1991	巨椋池			121	宇治市教育委員会	
61	徳岡 隆夫　編	1997	波根湖の研究	「島根大学汽水域センター特別報告」	3	68	島根大学 汽水域研究センター	空中写真 付
62	松井 整司	1998	“ハネコ”って知ってますか？ 島根大学汽水域研究センター刊「波根湖の研究」から			31	太田市教育委員会	
63	農林省 九州農政局 計画部	1963	有明海大干拓計画地質関係調査報告書			278	農林省 九州農政局 計画部	
64	有明海研究グループ	1965	有明・不知火海域の第四系	地団研専報	11	86	地学団体研究会	
65	富永 健司	1996	有明海 諫早湾の干潟と生活の記録			148	まな出版企画	
66	九州農政局	1986	諫早湾干拓事業計画に係る環境影響評価書(案) (要約版)			64	九州農政局	コピー
67	長崎県 保健環境部 環境保健課	1992	諫早湾地域環境計画(案)			64	長崎県 保健環境部 環境保健課	
68	九州農政局	1991	諫早湾干拓事業計画(一部変更)に係る環境影響評価書(案) (要約版)			67	九州農政局	別所参照，コピー
69	諫早湾防災対策検討委員会	1983	諫早湾防災対策検討委員会 中間報告書			69		
70	急げ！諫早干拓と有明海の再生集会実行委員会	2001	「山下弘文氏追悼全国集会」 急げ！諫早干拓と有明の再生。			40	急げ！諫早干拓と有明海の再生集会実行委員会	干潟を守る日2001in諫早 2001.4.14 開催　付図等
71	諫早干潟緊急救済東京事務所，諫早干潟緊急救済本部，WWFジャパン　編	2001	市民による 諫早干拓「時のアセス」			96	諫早干潟緊急救済東京事務所	付図
72	山下 弘文	1989	だれが干潟を守ったか -有明海に生きる漁民と生物-	「人間選書」	142	260	社団法人 農山漁村文化協会	
73	山下 弘文	1996	西日本の干潟 -生命あふれる最後の楽園-			230	株式会社 南方新社	
74	松本 基晉	1996	国営羊角湾総合農地開発・干拓建設事業の概要と問題点について					別所参照
75	G.P. van de Ven　Ed.	1993	Man-made lowlands HISTORY OF WATER MANAGENT AND LAND RECLAMATION IN THE NETHERLANDS			293	UITGEVERIJ MATRIJS	
76	農林省 農地局建設部 開墾建設課	1954	オランダ農業の特徴	「オランダ報告」第1輯			農林省 農地局建設部 開墾建設課	
77	農林省 農地局建設部 開墾建設課	1954	ヅイデル海干拓	「オランダ報告」第2輯			農林省 農地局建設部 開墾建設課	
78	農林省 農地局建設部 開墾建設課	1954	オランダの水理実験所(デルフト)	「オランダ報告」第3輯			農林省 農地局建設部 開墾建設課	
79	農林省 農地局建設部 開墾建設課	1954	湖沼及びヅイデル海の干拓	「オランダ報告」第4輯		126	農林省 農地局建設部 開墾建設課	
80	古賀 俊夫	1970	日本の干拓とオランダの干拓	「オランダの干拓」	1		古賀干拓事務所	付 オランダの地図

No.	著者・編者	発行年	タイトル	掲載誌・「シリーズ」	巻 号	頁	出版・発行・制作	備考
81	R.H.A. van Duin, G. de Kaste	1985	The pocket guide to the Zuyder Zee project			210	Boekbinderij Epping, Woerden	Het IJsselmeergebied/The IJsselmeerarea 付
82			文化誌「世界の国」スイス・オランダ・ベルギー	「世界の国」	14	pp. 138～219		別所参照
83	M.M. Dodge 石井 桃子　訳	1952	ハンス・ブリンカー	「岩波少年文庫」	48		株式会社 岩波書店	別所参照
84			オランダ 各書(干拓ミュージアム等 紹介パンフレット類)					別所参照　参照：内容物
85			1-a：本庄工区土地利用 懇話会以前の資料(1990～1994)					参照：内容物
86			1-b：本庄工区土地利用 懇話会以前の資料(1994～1995)					参照：内容物
87			2：本庄工区土地利用 懇話会(1992～1995)					参照：内容物
88			3：本庄工区水産調査専門委員会 (第1回 1997.9～第7回 1999.1)					参照：内容物
89			4：本庄工区検討委員会(1999～2000)					参照：内容物
90			5：関係資料					参照：内容物

（別掲）徳岡隆夫資料のうち内容物の説明一覧

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
84	オランダ 各書(干拓ミュージアム等 紹介パンフレット類)	Holland			パンフレット
		Nieuw Land Poldermuseum			パンフレット
		MAKING POLDERS			
		Nieuw Land Poldermuseum　水とのたたかいと共存の生活			日本語版
		Nieuw Land Poldermuseum　Living with and struggling against water			英語版
		HOLLAND Holland,Land of Water			
		The Delta Projec preserving the environment and securing Zeeland against flooding			
		オランダの湿地保全作戦 感潮域生態系保存のための大規模な計画変更	西條 八束		
		Applied Quaternary Geology			ポスター
		The storm surge barrier in the Eastern Scheldt For safety and environment			
85	1-a：本庄工区土地利用 懇話会以前の資料(1990～1994)	中海・宍道湖水質保全計画に係わる水質計算業務報告書	新日本気象海洋 株式会社	1990年3月	70p
		宍道湖・中海水質予測事業について	島根県環境生活部	1993年7月15日	水質予測専門家会議資料 No.1
		宍道湖・中海水質予測専門会議資料(全体計画，流況再現シミュレーション，開削事前検討，水質再現シミュレーション)	新日本気象海洋 株式会社	1994年7月8日	宍道湖中海水質予測専門家会議開催通知，オブザーバー徳岡宛，島根県環境生活部
		宍道湖・中海水質予測専門家会議(1994年7月8日)資料	島根県環境生活部	1994年6月	新日本気象海洋 株式会社 各種シミュレーション資料等
		宍道湖・中海に係わる水質予測事業報告書	島根県環境生活部	1994年10月	
		宍道湖・中海水質予測専門家会議資料 水質予測専門家会議(1994.9.20)配付資料		1994年9月	10.22資料と異なる部分のみ
86	1-b：本庄工区土地利用 懇話会以前の資料(1994～1995)	宍道湖・中海に係わる水質予測専門家会議資料	新日本気象海洋 株式会社	1994年10月22日	シミュレーション資料等
		宍道湖・中海に係わる水質予測事業中間報告書(本庄工区水質予測結果)	新日本気象海洋 株式会社	1994年11月	シミュレーション結果
		宍道湖に係わる湖沼水質保全計画	島根県	1995年3月	6p
		中海に係わる湖沼水質保全計画	鳥取県・島根県	1995年3月	6p
		宍道湖・中海に係わる水質予測事業解説集(本庄工区の干拓及び農業利用の水質予測結果を含む)	島根県環境生活部	1995年12月14日	61p
87	2：本庄工区土地利用 懇話会(1992～1995)	第1回 本庄工区土地利用懇話会		1992年6月5日	
		第2回 本庄工区土地利用懇話会		1992年9月14日	
		第3回 本庄工区土地利用懇話会		1993年2月9日	
		第4回 本庄工区土地利用懇話会及び要旨		1993年5月17日	
		第5回 本庄工区土地利用懇話会及び要旨		1993年8月30日	
		本庄工区土地利用計画のデッサンについて	徳岡 隆夫	1993年8月30日	
		第6回 本庄工区土地利用懇話会及び要旨		1993年11月15日	
		第7回 本庄工区土地利用懇話会 要旨		1994年2月17日	
		第8回 本庄工区土地利用懇話会及び要旨 ［解説及び関係資料］		1994年5月31日	
		第9回 本庄工区土地利用懇話会要旨 本庄工区土地利用懇話会報告書(案) 宍道湖・中海に係わる水質予測事業報告書	島根県環境生活部	1994年10月31日	
		第10回 本庄工区土地利用懇話会及び要旨 徳岡委員からの質問と回答		1994年12月26日	
		第11回 本庄工区土地利用懇話会(最終回) 要旨		1995年3月15日	

No.	ファイル名	内容物		年月日等	備考
		タイトル	著者等		
88	3：本庄工区水産調査専門委員会 (第1回 1997.9～第7回 1999.1)	本庄工区水産調査専門委員会 農水省による２年間の調査 経過報告	徳岡 隆夫	1999年2月1日	
		中海干拓現地調査説明資料	島根県	1997年1月	22p
		本庄工区水産調査専門委員会(第１回議事要旨)		1997年9月30日	
		平成9年度 本庄工区水産調査専門委員会(第1回～3回)資料及び議事要旨	中国四国農政局 本庄工区水産調査専門委員会		70p
		平成10年度 本庄工区水産調査専門委員会(第4，5回)議事録及び議事要旨	中国四国農政局 本庄工区水産調査専門委員会		81p
		本庄工区水産調査専門委員会(第4，5，6回議事要旨)		1998年10月2日	
		水産利用の方向性について(事務局案)	中国四国農政局	1998年12月3日	
		本庄工区水産調査専門委員会第７回の開催について		1999年1月26日	
		平成9年度調査結果	中国四国農政局	1998年5月15日	59p
		貝類(アサリ，アカガイ，サルボウガイ)の漁獲量及び輸入量	中国四国農政局	1998年10月2日	4p
		中海土地改良事業本庄工区特別委員会資料(宍道湖・中海水質予測事業中間とりまとめについて)	島根県環境生活部	1998年11月17日	
		中国四国農政局に対する申し入れ 要望書	中海漁業協同組合，各種新聞記事	1998年1月21日	47p
		平成10年度 調査結果(中間報告)	中国四国農政局	1998年10月2日	124p
		水産利用の方向について	中国四国農政局	1999年1月26日	44p
		水産振興について行う調査		1999年1月26日	資料４
89	4：本庄工区検討委員会 (1999～2000)	第1回 本庄工区検討委員会議事要旨	中国四国農政局	1999年3月15日	
		第2回 本庄工区検討委員会(議事要旨)		1999年5月20日	農業用水対策編 29p
		国・島根県の農業の元強と展開方向	中国四国農政局	1999年5月20日	31p
		(別添)島根県による本庄工区における農業振興の考え方	中国四国農政局	1999年5月20日	3p
		第3回 本庄工区検討委員会，農業利用に係わる調査結果(土地利用・営農編，農業用水対策編，環境・景観対策編)		1999年7月1日	
		水産利用に係わる調査結果	中国四国農政局	1999年7月1日	水理工学編 38p，漁業編 28p
		第4回 本庄工区検討委員会 環境に係わる調査結果		1999年8月18日	水質保全対策編 21p，生物・生態系等の環境論 346p(途中欠)
		第5回 本庄工区検討委員会議事次第 議事要旨		1999年9月30日	
		第6回 本庄工区検討委員会		1999年9月30日	
		農・水産業施策と本庄工区		1999年9月30日	資料3
		想定されるケースと主要論点(整理案)		1999年9月30日	資料5
		干陸する場合の参考資料 干陸しない場合の参考資料		1999年9月30日	資料6-1
		地域経済と本庄工区		1999年9月30日	資料4
		第9回 本庄工区検討委員会 議事要旨等		2000年1月13日	
		第10回 本庄工区検討委員会 議事要旨等		2000年3月8日	
		第11回 本庄工区検討委員会 議事要旨等		2000年3月25日	
		本庄工区の利用についての調査結果(本庄工区検討委員会資料抜粋版)	中国四国農政局	2000年4月	128p
90	5：関係資料	「宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について(中間報告)」を批判する	中浦水門締め切りに反対する会	1984年9月	
		「宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について(中間報告)」を批判する -VOL.2-	中浦水門締め切りに反対する会	1985年2月	
		中海土地改良事業の廃止を求める意見書	日本弁護士連合会	1997年5月2日	
		私の主張 等	八束の自然を守る会(松本 良博)		
		新聞記事　中海の行方シリーズ	毎日新聞		
		内湾及び干潟における物質循環と生物生産，海洋と生物 等 論文別刷集	佐々木克之		
		汽水域を活かした地域振興(提言Ⅱ)＆中海水質シミュレーション 堤防開削の環境改善効果を検証	市民政策グループ 環境イニシアティブ 汽水域を活かした地域振興部会	2001年1月	37p
		平成10年度 生態系を用いた宍道湖・中海水質解析作業 報告書	株式会社 日本海洋生物研究所	1999年3月	

ファイル　2

（ページ）

2－1　全体説明

目で見る中海干拓淡水化事業の流れ（ファイル１に続く）

2－2～3　1983（昭 58）中海干拓事業工程表（中海干拓事務所部内資料、川那部保存資料）
昭和 38～57、58～63 の計画と年間要求事業費が示されている。

2－4　1983（昭 58）宍道湖中海淡水湖化に関連する水理水質及び生態の挙動について、中間報告、農業土木学会　（表紙のみ）　（東先生資料にあり）

2－5　1983（昭 58、3 月）　みずうみの水質、斐伊川水系中海・宍道湖、建設省出雲工事事務所パンフレット
宍道湖でのアオコ発生を初めて報告した。中海湖心観測所ができ、水質の水深ごとの測定と送信がスタートした。

2－6　1983（昭 58）生きている中海・宍道湖、建設省出雲工事事務所パンフレット

2－7　1984（昭 59）５月　新聞記事「ユスリカ大発生」

2－8　1983（昭和 58）12 月　「宍道湖・中海水質管理計画（クリーンレイク　プラン）」島根県（表紙のみ）（徳岡・・・にあり）

2－9　1983（昭和 58）12 月　「宍道湖・中海水質管理計画（クリーンレイク　プラン）」ガイドブック、島根県（表紙のみ）（徳岡・・・にあり）

2－10　1984（昭 59）３月「中海干拓と淡水化」農林水産省中海干拓事務所、51ｐ。

2－11　1984（昭 59）３月「中海干拓と淡水化」農林水産省中海干拓事務所、図解入りパンフレット、19ｐ。

2－12　「中海・宍道湖淡水化中間報告」、大量のアオコ発生も（島根大学２－12　「中海・宍道湖淡水化中間報告」、大量のアオコ発生も（島根大学善夫教授が指摘の新聞記事。

2－13　1984（昭 59）10.19　伊達教授のアオコ発生予測関連新聞記事

2－14　1984（昭 59）11.6　大竹助教授の海水による浄化効果の指摘新聞記事

2－15　1985（昭 60）中海宍道湖淡水化問題についての京大実行委員会による関係学者会見記録。

2－16　1986（昭 61））　助言者会議見解に対する意見（案）（水質関係）宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会

2－17　干拓淡水化事業のその後の経緯（年表）伊達による。

2－18　干拓・淡水化関係メモ（渋谷久典「幻の中海干拓（本庄新書、234ｐ）を参考に徳岡作成」

2－19　淡水化凍結を表明（島根・鳥取両県知事）1988（昭 63）6 月 1 日新聞記事「事業

25 年で中断へ

2－20　1990（平２）鳥取県側からみた中海干拓事業、鳥取県農林水産部耕地課。まえがきおよび目次部分のみ（全体は資料・・・にあり）

2－21　中海・宍道湖の水質およびプランクトンに関する研究。平成２年３月。宍道湖・中海淡水湖化に伴う水管理及び生態変化に関する研究委員会、水質・プランクトン小委員会（伊達資料 85）。

2－22　宍道湖・中海、その環境と生物。国際生態学シンポジウム、島根‘90 に合わせて発行された冊子。

2－23　国際生態学シンポジウム、島根‘90　汽水域・その豊かな生態系を求めて、報告集。

2－24　本庄工区土地利用検討委員会報告書。平成２（1980）

2－25　（新聞記事）島大汽水域研究センター4 月開設へ準備委発足（山陰中央新報、1992.2. 13）

2－26　（新聞記事）島根大学、来年度から 10 年間、汽水域研究センター設置（朝日、1992.2. 1）

2－27（新聞記事）汽水域研究センター長徳岡隆夫氏に聞く（朝日、1992.6. 19）

2－28（新聞記事）29 年半の業務すべて終了、中海干拓事務所きょう閉鎖（山陰中央新報、1992.9. 30）

2－29　中海干拓事業概要、1992（パンフレット）　農林水産省中国四国農政局（建設部）

2－30　宍道湖・中海水質予測専門家会議資料。平成 6（1994）9 月 20 日。新日本気象海洋株式会社（徳岡 86－16）

2－31　第７回本庄工区土地利用懇話会、平成６年２月 17 日。

2－32　第７回本庄工区土地利用懇話会、平成６年２月 17 日。（懇話会もう一つ入れる）

2－33　LAGUNA　汽水域研究　No.１、1994.3 月、島根大学汽水域研究センター。（表紙のみ）

2－34　地域問題に関する情報誌　そうけん情報（1995. 3　特別号）特集中海本庄工区の課題―干陸の是非を問う―、㈶島根総合研究所。（表紙のみ）

2－35　本庄工区土地利用懇話会報告書要旨、平成７年３月。島根県企画振興部。

2－36　島根大学汽水域研究センター特別報告第２号（1995）。中海干拓と水環境―宍道湖中海水質予測事業中間報告書―（本庄工区水質予測結果）についての検討。　島根大学汽水域研究センター。

2－37　（同上の補遺）宍道湖中海に係る水質予測事業解説集平成 7 年中間報告書―（本庄工区水質予測結果）についての検討。　島根大学汽水域研究センター、1996.1 月。

2－38　本庄工区「緑と水の大地」の創造、島根県広報、1995.12. 23；シマネスク・島根フォトしまね、「本庄工区はいま・・・、中海干拓・本庄工区の現状と課題。中海干拓ｋ・本庄工区 Q &A,1995. 9 月

2－39　シマネスク・島根　フォト島根、中海干拓事業本庄工区　緑と水の大地創造、1996

特集号、1996.7 月。
2－40　平成９年度本庄工区水産調査専門委員会（第１回～3 回）議事録、中国四国農政局本庄工区水産調査専門委員会。徳岡資料 96
2－41　特集　続・中海干拓・本庄工区問題、「汽水湖」10 号、1997．7 月（表紙のみ）
2－42　中海干拓現地調査説明資料。平成９（1997）年１月、島根県。
2－43　本庄工区水産調査専門委員会―農水省による２年間の調査―、経過報告、1999.2.1、徳岡隆夫
2－44　LAGUNA　汽水域研究、6 号、1999．3 月、特集「本庄水域と中海・宍道湖、島根大学汽水域研究センター（表紙のみ）
2－45　（新聞記事）水質改善、漁獲 2.7 倍に、良好な漁場環境戻る想定。本庄工区の堤防開削、農政局が予測。1999.1．27、朝日新聞。
2－46　（新聞記事）本庄工区を凍結、島根県知事が意向固める（ほか関連記事）。1999.1.27.
2－47　（新聞記事）政府、中海干拓中止へ、来月メド正式決定、島根県と最終調整。毎日新聞、2000,8.10.
2.－48　（新聞記事）本庄工区地方負担金、未償還 77 億円を国費処理。山陰中央新報、2000,10.6.
2－49　（新聞記事）本庄工区を凍結など一連の山陰中央新報記事を収集。
2－50　ぼくたち・わたしたちの宍道湖・中海とラムサール条約。2005．11 .8 登録記念号パンフレット、鳥取県生活環境部水・大気環境課　・　島根県環境生活部環境政策課。

ファイル　3

（事業終結へ向けた取り組み）

(ページ)

3－1　全体説明

目で見る中海干拓淡水化事業の流れ

3－2　中国四国農政局中海干拓建設事務所　（表）国営中海土地改良次行これまでの経緯　昭和 38 年４月事業着手～平成 23 年 3 月中海干拓建設事務所閉所までの年表

3－3，4　関連資料

3－5、6「中海に関する協議会」（第 6 回、H17.2.10）配布資料　１．農業用水確保対策の状況について（中海地区全体スケジュール）

3－7～13　国営中海土地改良事業関係の経緯（昭和 3 年～平成 26 年 3 月までの年表

3－14　（澄田知事、退任時の新聞記事）「やることやった　悔いない 20 年」（山陰中央新報、2007.4．23）

3－15～17　本庄排水機場撤去工事の概要

3－18　森山堤と大海崎堤の構造

3－19　（新聞記事）中海土地改良事業、08 年度に完全終結へ、森山堤 60m開削など（2005.11.1 山陰中央新報）

3－20

3－21　中浦水門付近の変遷（1947～2009）

3－22、23　中海江島新田の開発（桜木　保著）

3－24～29　江島代行干拓事業概要、1962.3。島根県江島干拓事務所。（八束町公民館所蔵資料コピー）

3－30　中浦水門は河川水とともに汚れた海底の水を排除します（水門と塩水溜り図解資料。中海干拓と淡水化パンフレット、1984．３月、中海干拓事務所）

3－31　鳥取県西部地震による中浦水門と森山堤の被害状況（2000.10．10）と撤去された旧森山排水機場

3－32～35　中浦水門と共に 32 年（記念誌）

3－36，37　江島大橋工事報告（東洋一の PC ラーメン箱桁橋など、2004.10 月、国土交通省境港湾・空港整備事務所）

3－38　“べた踏み坂”新スポット江島大橋の魅力（ちらし）いまはなき中浦水門（写真）

3－39～44　「中海の変遷」パンフレット、中海の水質及び流動会議、H23 年 7 月作成

3－45

3－46,47　（新聞記事）「中海の恵み　次代へ」、干拓事業中止 10 年　再生の新潮流（2010.10.10、中国新聞）

3－48，49　中海・宍道湖の水環境の変遷（2010.10．25、国土交通省出雲河川事務所）（補足説明文は徳岡による）

3－50　「本庄　平成のまちづくり」（渋谷久典著、表紙と一部記事）徳岡資料 38）

3－51　「国営中海土地改良事業の 50 年」、平成 26 年 2 月、島根県農林水産部。（表紙のみ、コピー資料あり）

3－52～54　同上、おわりに（343－344 ページ）、図解資料、および歴代島根県知事年表

3－55　中海浚渫窪地の環境修復を目指した活動の流れ（自然再生推進法にもとづく認定 NPO 法人自然再生センターの活動）

3－56　講演する伊達善夫島根大学名誉教授（2007.6．30）

3－57～112　宍道湖・中海干拓淡水化事業をふりかえって。中海自然再生協議会設立総会、2007.6．30、での伊達先生講演資料

3－113　伊達先生近況、認定ＮＰＯ法人自然再生センター事務所にて。右　清家　泰島根大学教授・汽水域研究センター長、左　徳岡。